

# 大牟田・荒尾市間の移動実態 (アンケート調査)

第1回 大牟田・荒尾地域公共交通活性化合同協議会

平成29年11月21日

# 1. アンケート調査（概要（1））

## 調査概要（大牟田市）

### ①市民アンケート調査

調査目的	大牟田市全域を対象とし、市民の移動実態や移動への満足度、将来への不安等を把握するため
調査方法	市内居住者を対象とした郵送配布、郵送回収
調査日	配布時期:2017年8月末(8月31日(木))に発送 回収時期:2017年9月上旬～中旬(9月15日(金))返送期限) ※9月末まで返送分を集計
配布数	大牟田市在住の15歳以上1,000人に送付
回収数	330票(回収率:33%)

### ②市内高校等通学者アンケート調査

調査目的	市内に通学する高校生(高等専門学校生含む)の登下校実態、公共交通へのニーズ等を把握するため
調査方法	市内に立地する8校の2年生を対象に、生徒への配布によるアンケート調査を実施
調査日	配布日:2017年9月～10月上旬 ※学校により実施時期は異なる 回収時期:2017年9月中旬～10月上旬 ※学校により実施時期は異なる
配布数	1,712票(8校分)
回収数	1,616票(8校分)

### ③観光来訪者Webアンケート調査

調査目的	大牟田市への観光目的来訪者の移動や周遊の実態・ニーズ等を把握するため
調査方法	九州各県内居住者で大牟田市又は荒尾市に観光来訪経験のある15歳以上(ただし大牟田市内及び沖縄県居住者を除く)を対象に、Webアンケート調査を実施
調査日	配布日:2017年11月3日(金)～11月6日(月)
回収数	206サンプル

# 1. アンケート調査（概要（2））

## 調査概要（荒尾市）

### ①市民アンケート調査

調査目的	荒尾市全域を対象とし、市民の移動実態や公共交通に対するニーズを把握
調査方法	市内居住者を対象とした郵送配布、郵送回収
調査日	配布時期:2017年7月14日(65歳以上)、8月25日(19～64歳) 回収時期:2017年7月27日(65歳以上)、9月7日(19～64歳)
配布数	荒尾市在住の65歳以上1,500人、19～64歳500人に送付
回収数	65歳以上:784票(回収率:56%) 19～64歳:177票(回収率:37%)

### ②市内高校通学者アンケート調査

調査目的	市内に通学する高校生の登下校実態、公共交通へのニーズ等を把握するため
調査方法	市内2校及び玉名市内の5校を全生徒を対象に、生徒への配布によるアンケート調査を実施
調査日	配布日:2017年9月上旬 回収時期:2017年9中旬
回収数	3,593票(7校分)

### ③観光来訪者Webアンケート調査

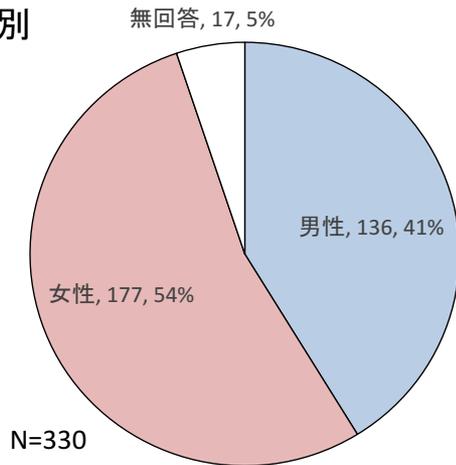
調査目的	荒尾市への観光目的来訪者の移動や周遊の実態・ニーズ等を把握するため
調査方法	九州各県内居住者で荒尾市に観光来訪経験のある15歳以上(ただし荒尾市内及び沖縄県居住者を除く)を対象に、Webアンケート調査を実施
調査日	配布日:2017年11月7日(火)～11月9日(木)
回収数	206サンプル

# 1. 市民アンケート—回答者の属性

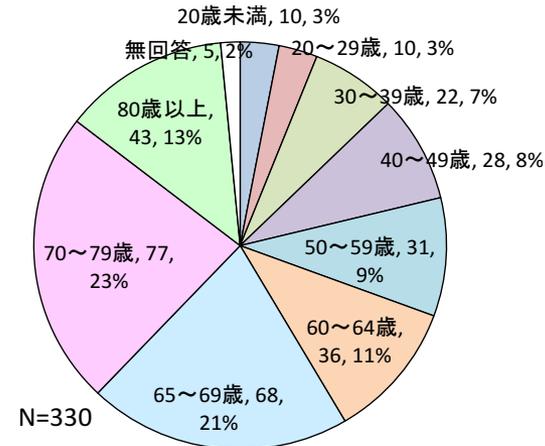
- 大牟田市の調査では、高齢者(65歳以上)が57%、勤労世代(65歳未満)が41%となっている。
- 荒尾市の調査では、高齢者(65歳以上)が82%、勤労世代(65歳未満)が18%となっている。

## ■個人属性(大牟田市実施の市民アンケート調査)

性別

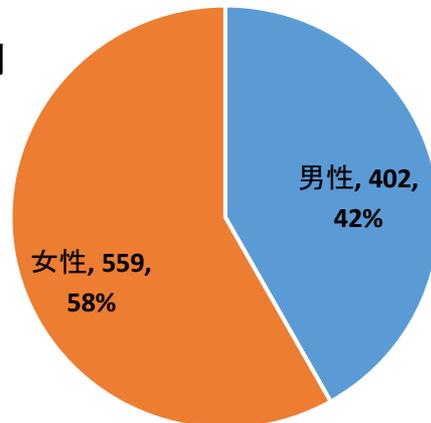


年代

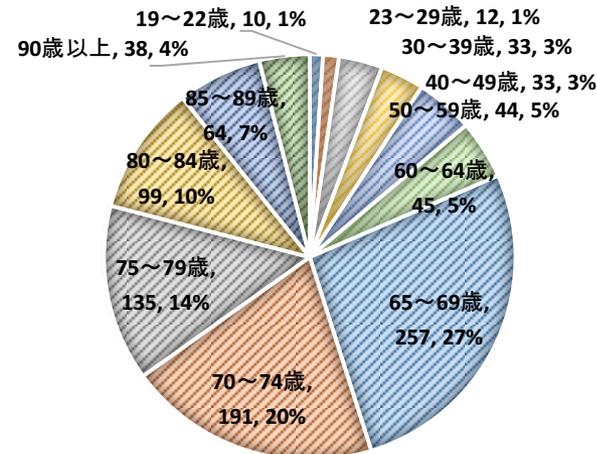


## ■個人属性(荒尾市実施の市民アンケート調査)

性別



年代

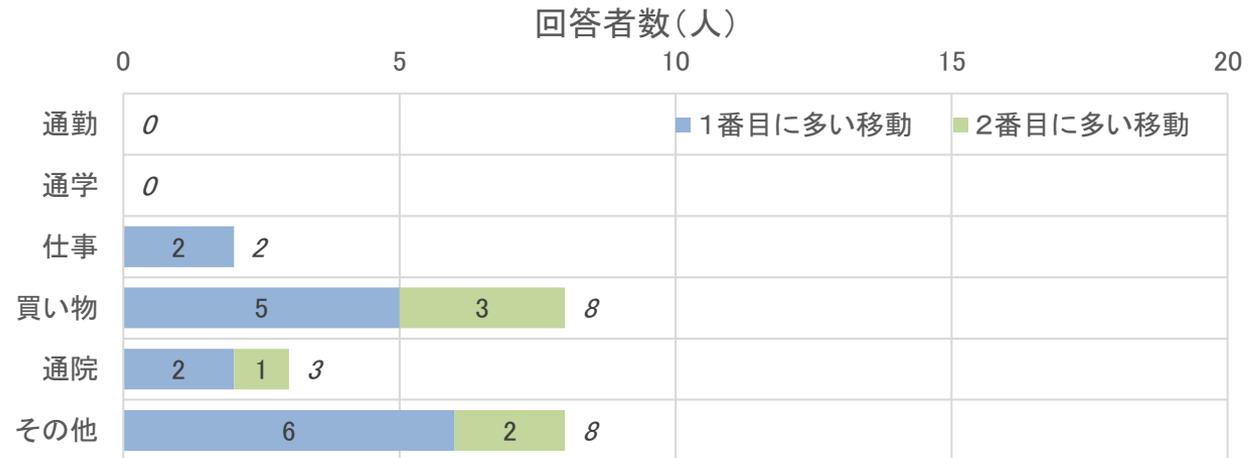


# 1. 市民アンケート

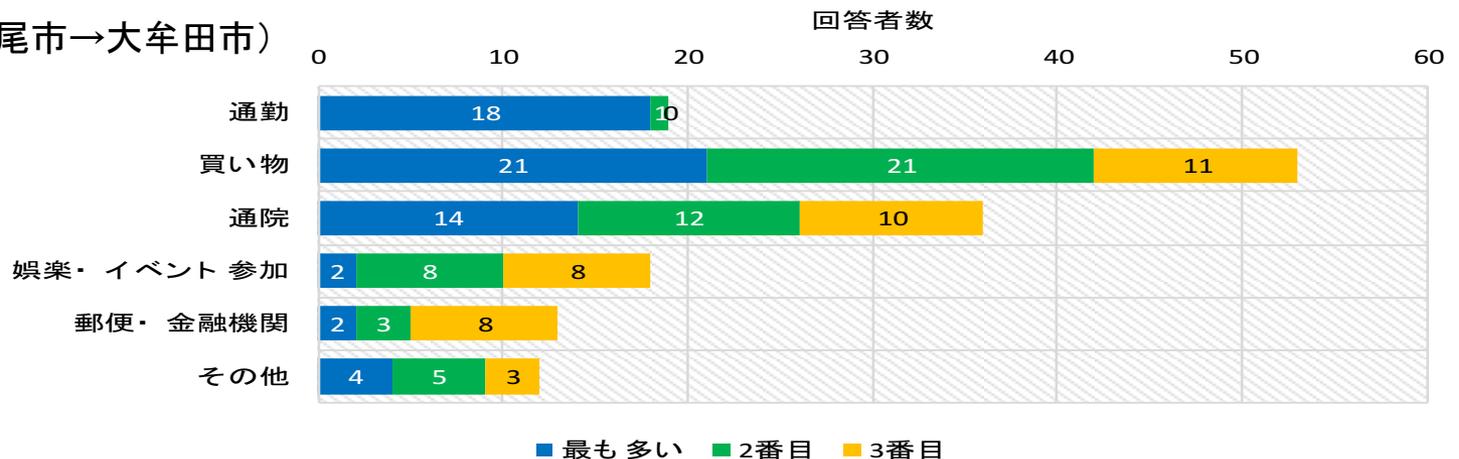
## —高齢者の移動実態（外出目的別の移動実態①）

- 大牟田市から荒尾市には、買い物やその他の目的での移動が見られる。
- 荒尾市から大牟田市には、買い物や通院目的での移動が多くなっている。

### ■外出目的(大牟田市→荒尾市)



### ■外出目的(荒尾市→大牟田市)

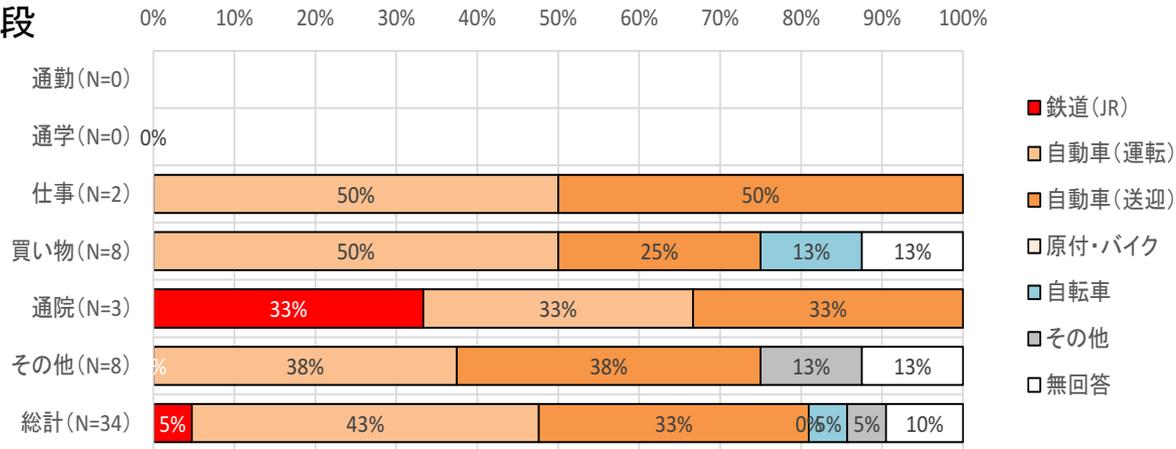


# 1. 市民アンケート

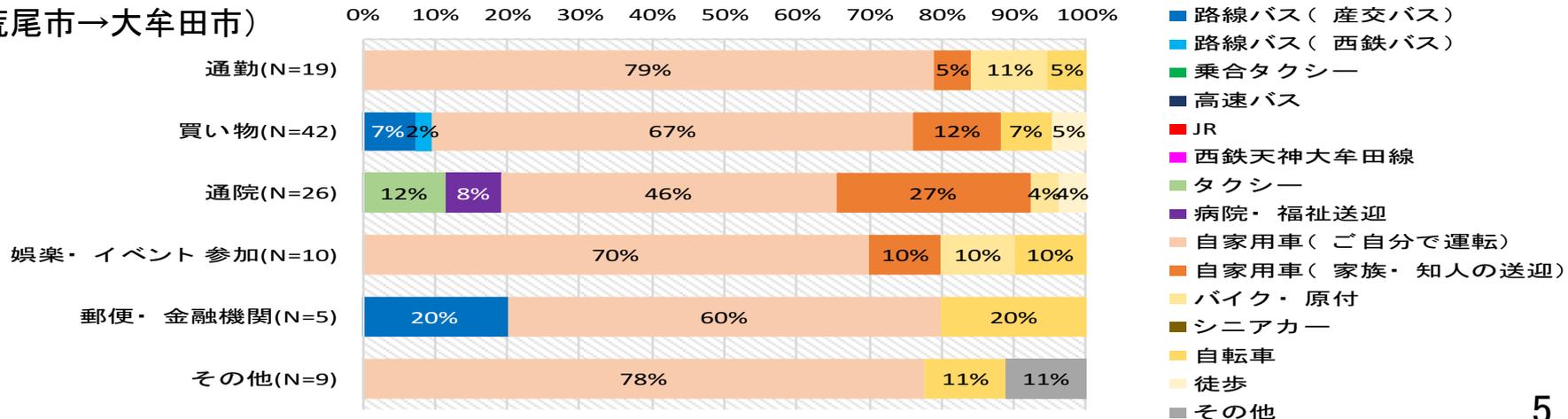
## —高齢者の移動実態（外出目的別の移動実態②）

- 大牟田市から荒尾市への移動では、自家用車（運転または送迎）での移動が多い。
- 荒尾市から大牟田市への移動では、自家用車での移動が多いものの、買い物目的では路線バスの利用、通院目的ではタクシーの利用も見られる。

■外出目的別の移動手段  
（大牟田市→荒尾市）



■外出目的別の移動手段  
（荒尾市→大牟田市）

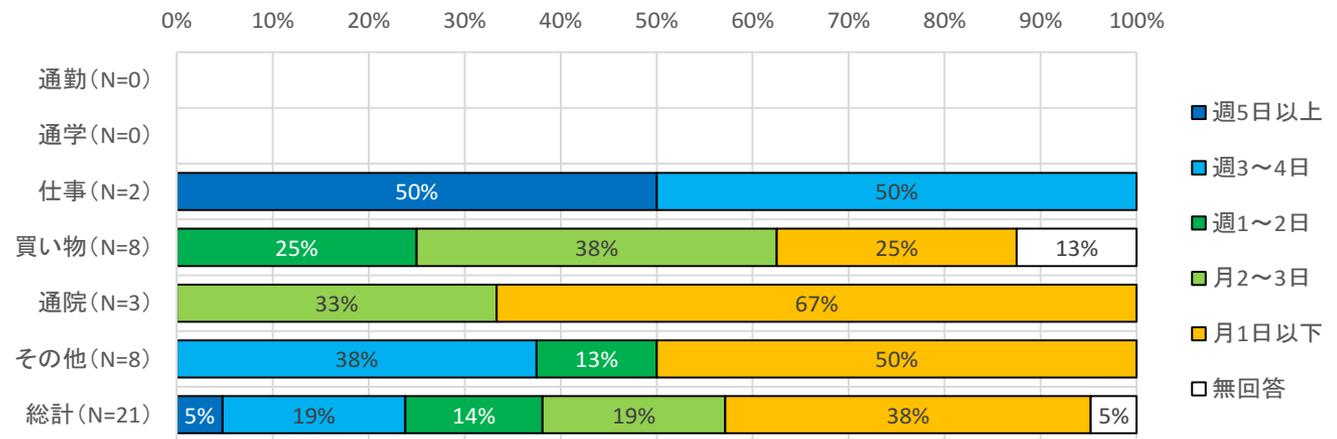


# 1. 市民アンケート

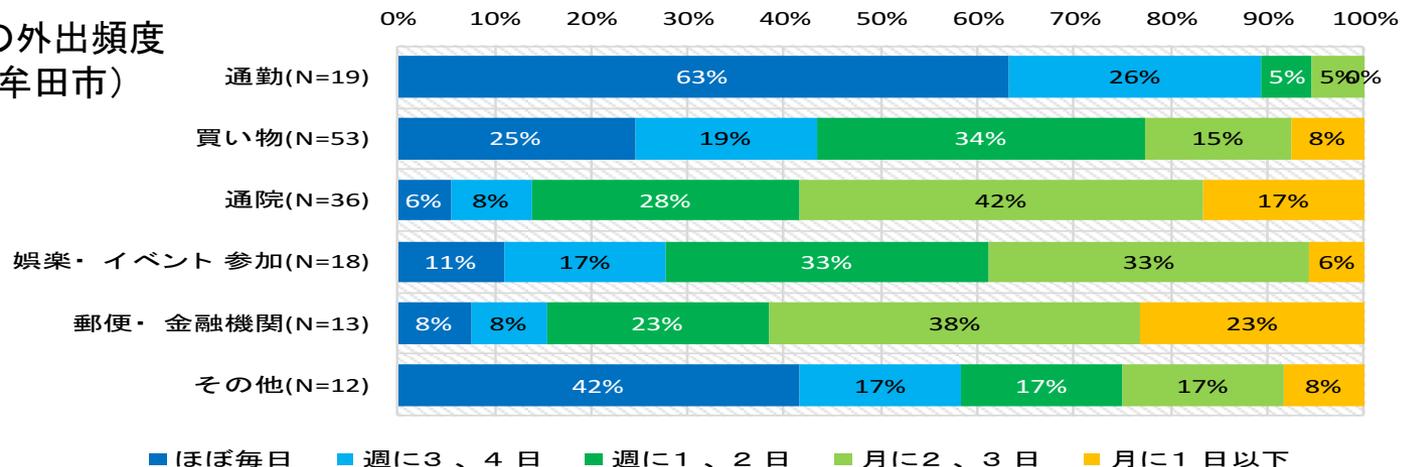
## —高齢者の移動実態（外出目的別の移動実態③）

- 大牟田市から荒尾市への移動では、買い物は週に1～2日から月に2～3日の外出が多い。通院は月に2～3日以下の外出となっている。
- 荒尾市から大牟田市への移動では、通勤や買い物での外出頻度が高く、通勤では週3～4日以上の上の外出が約9割、買い物では週3～4日以上の上の外出が約4割を占める。

■外出目的別の外出頻度  
（大牟田市→荒尾市）



■外出目的別の外出頻度  
（荒尾市→大牟田市）

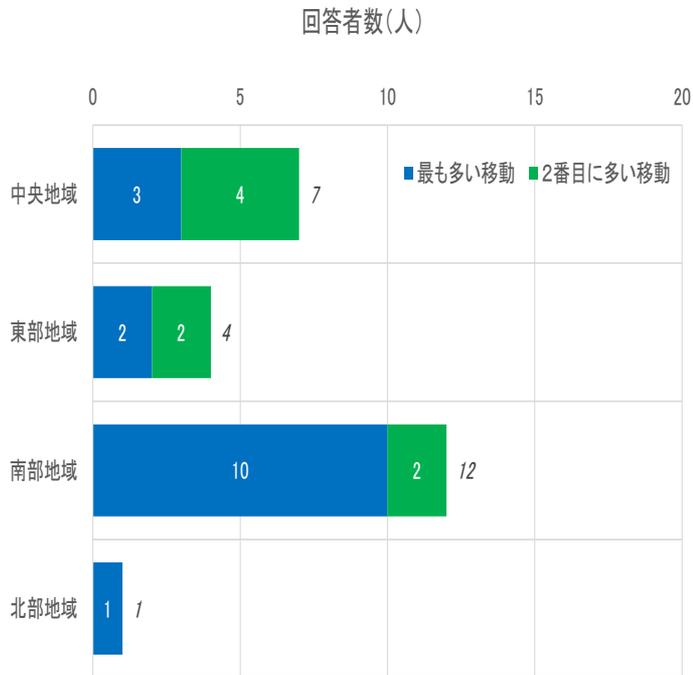


# 1. 市民アンケート

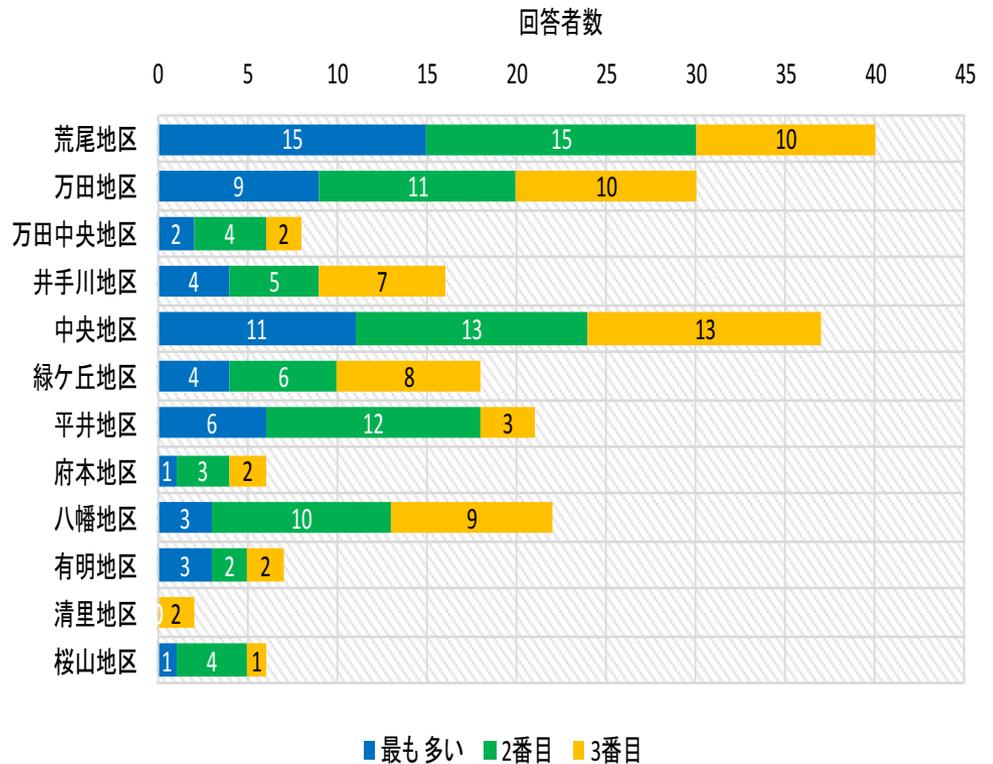
## —高齢者の移動実態（居住地別の移動実態①）

- 大牟田市から荒尾市へ外出する方は、市の南部地域、中央地域に多い。
- 荒尾市から大牟田市へ外出する方は、荒尾・万田・中央地区など市の北部・中部に多い。

■居住地別（大牟田市→荒尾市）



■居住地別（荒尾市→大牟田市）

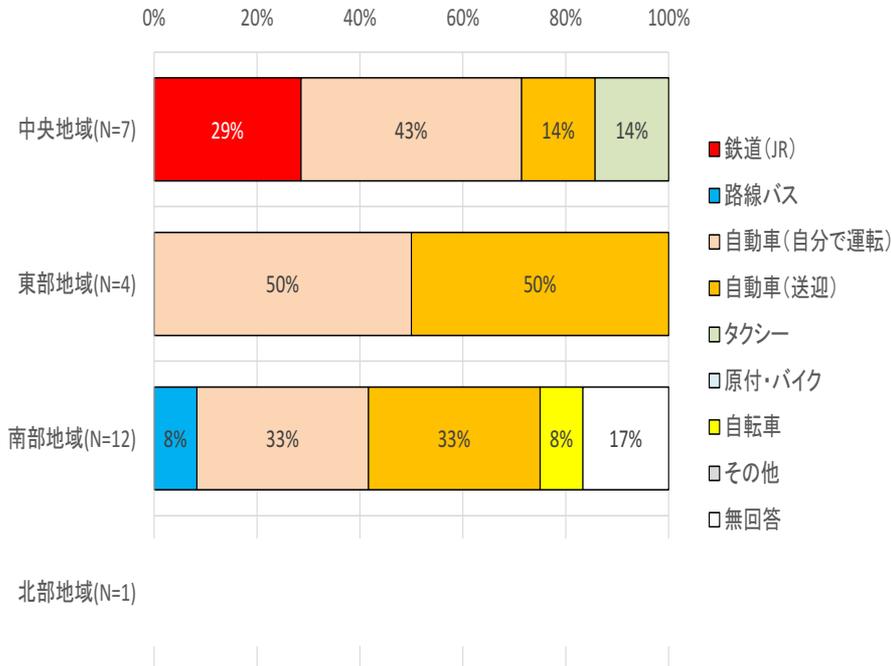


# 1. 市民アンケート

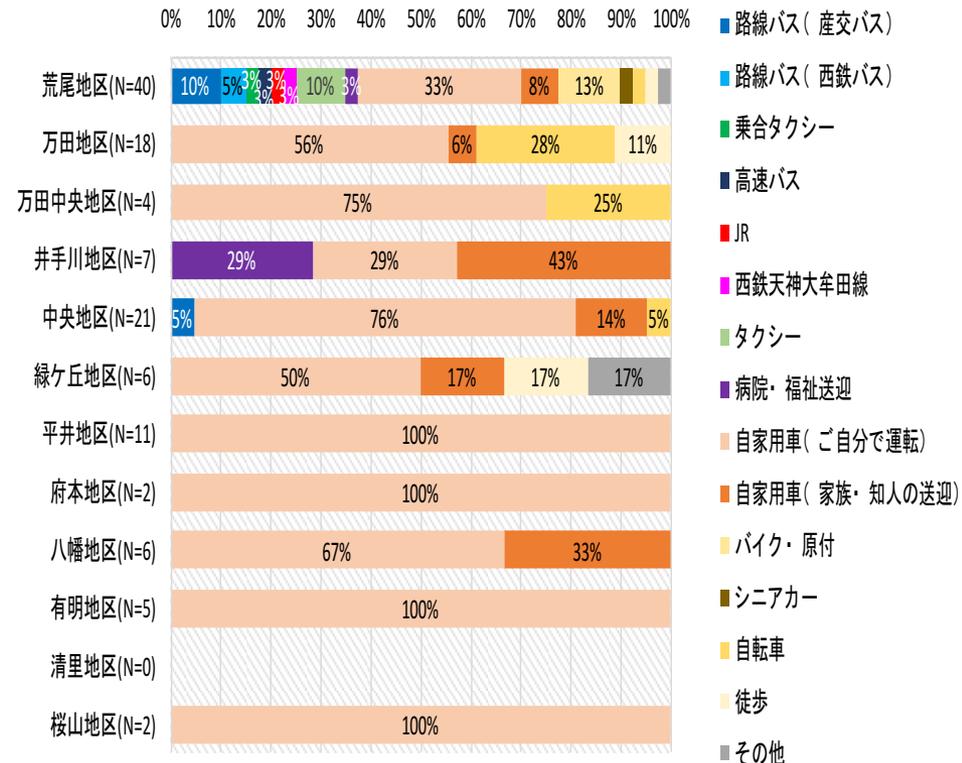
## —高齢者の移動実態（居住地別の移動実態②）

- 大牟田市から荒尾市へは、中央地域からは鉄道、南部地域からは路線バスを利用した移動が見られるが、他地区からの移動はほぼ自動車での移動となっている。
- 荒尾市から大牟田市へは、荒尾地区からは路線バスや鉄道などの公共交通を利用した移動が見られるが、他地区からの移動はほぼ自家用車での移動となっている。

■居住地別の移動手段（大牟田市→荒尾市）



■居住地別の移動手段（荒尾市→大牟田市）

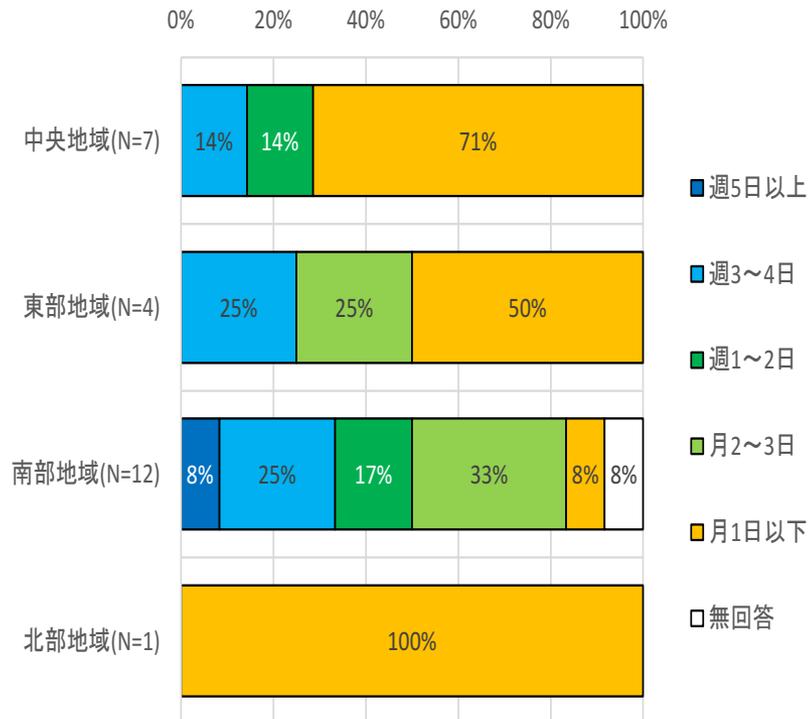


# 1. 市民アンケート

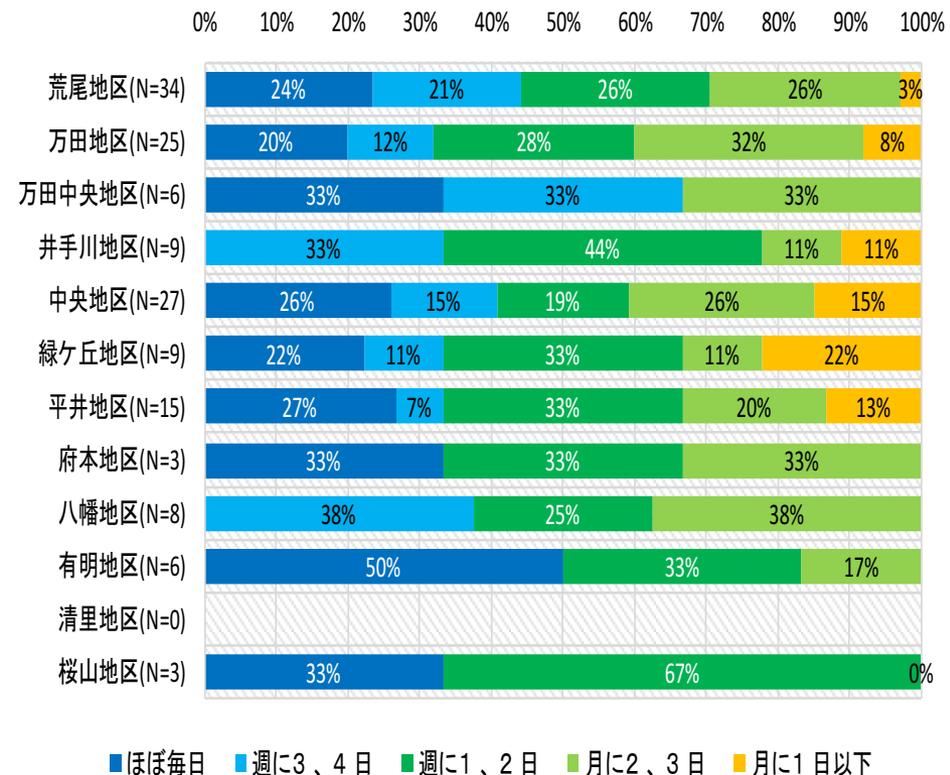
## —高齢者の移動実態（居住地別の移動実態③）

- 大牟田市から荒尾市への移動は、南部地域の方の外出頻度が高くなっており、週1～2日以上の外出が半数を占めている。
- 荒尾市から大牟田市への移動は、万田中央地区の方の外出頻度が高くなっているものの、地区別に大きな差は無く、いずれの地区でも週3～4日以上の外出が4割程度となっている。

■居住地別の外出頻度（大牟田市→荒尾市）



■居住地別の外出頻度（荒尾市→大牟田市）

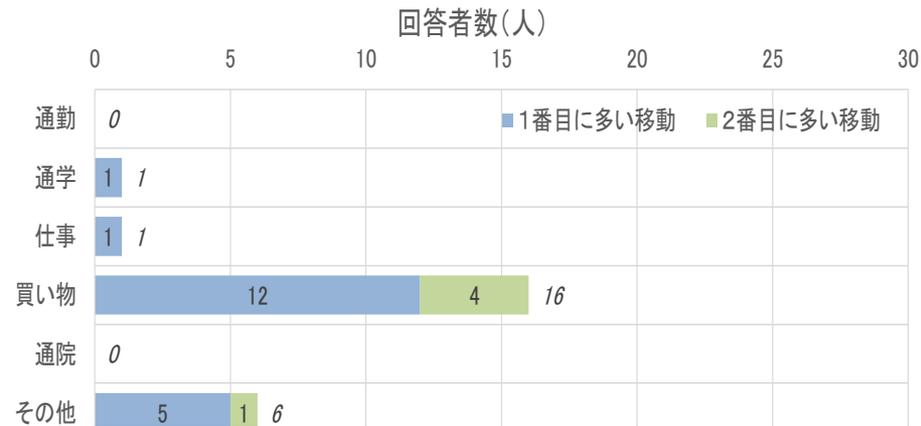


# 1. 市民アンケート

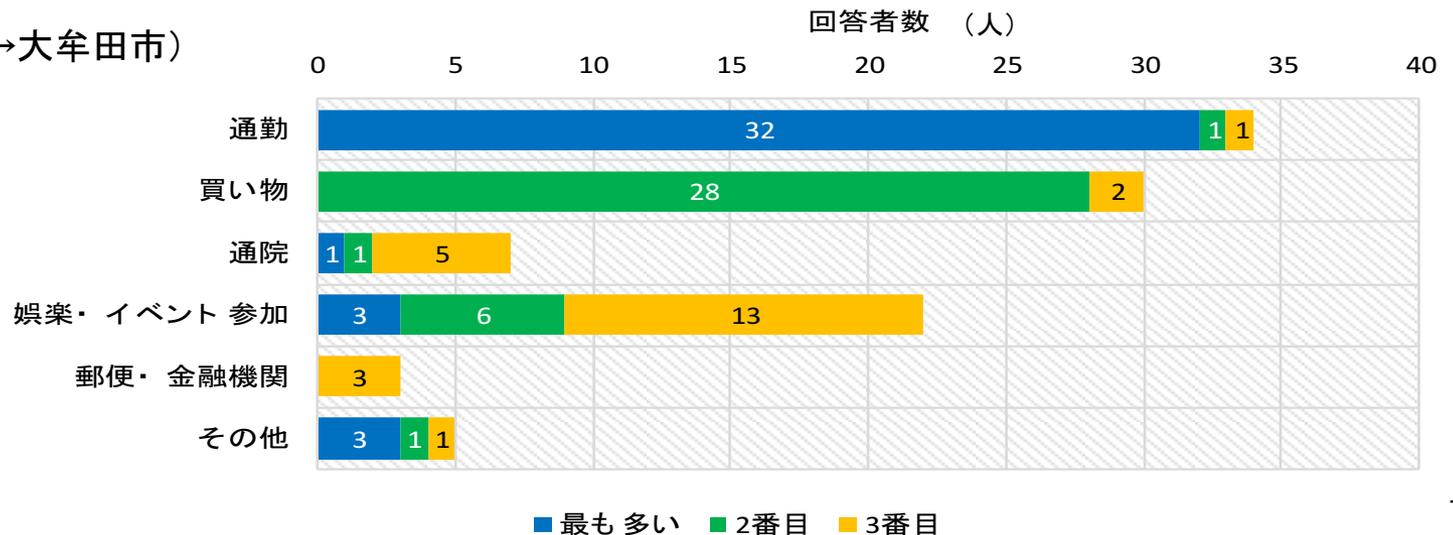
## —勤労世代の移動実態（外出目的別の移動実態①）

- 大牟田市から荒尾市には、買い物やその他の目的での移動が多い。
- 荒尾市から大牟田市には、最も多い外出としては通勤だが、2番目、3番目に多い外出を含めると、買い物、娯楽・イベント参加での外出も多くなっている。

### ■外出目的(大牟田市→荒尾市)



### ■外出目的(荒尾市→大牟田市)

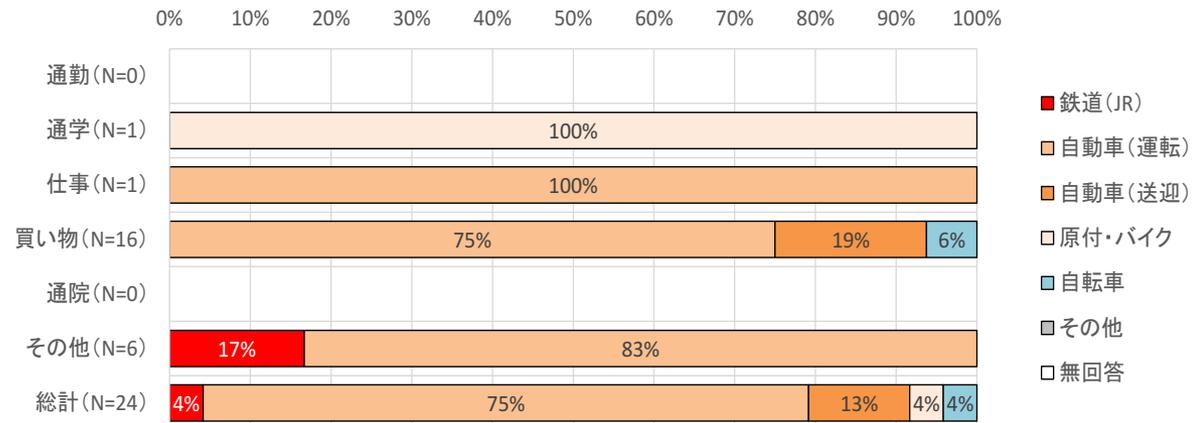


# 1. 市民アンケート

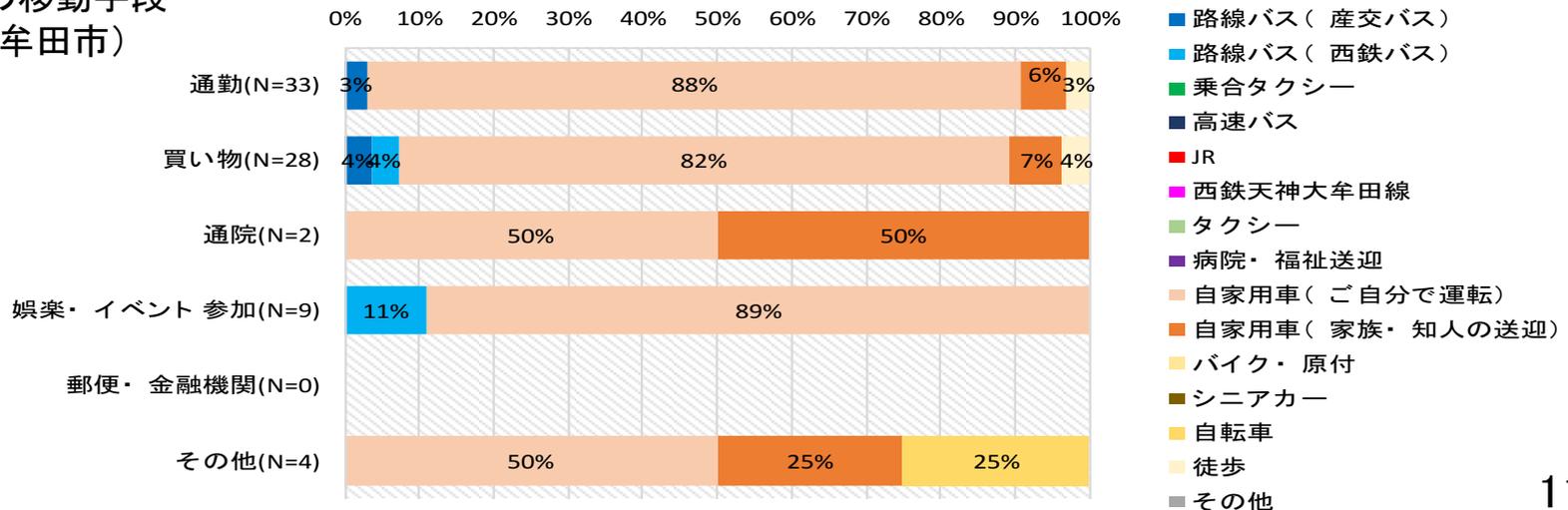
## —勤労世代の移動実態（外出目的別の移動実態②）

- 大牟田市から荒尾市への移動では、自動車（運転または送迎）による移動が多い。
- 荒尾市から大牟田市への移動では、自家用車での移動が9割程度を占めるが、公共交通での移動も通勤で3%、買い物で8%程度存在する。

### ■外出目的別の移動手段 （大牟田市→荒尾市）



### ■外出目的別の移動手段 （荒尾市→大牟田市）

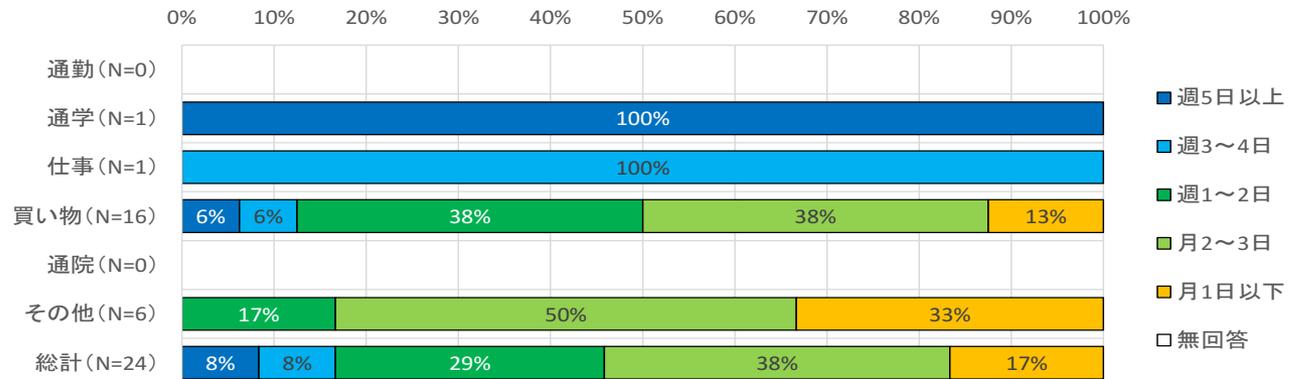


# 1. 市民アンケート

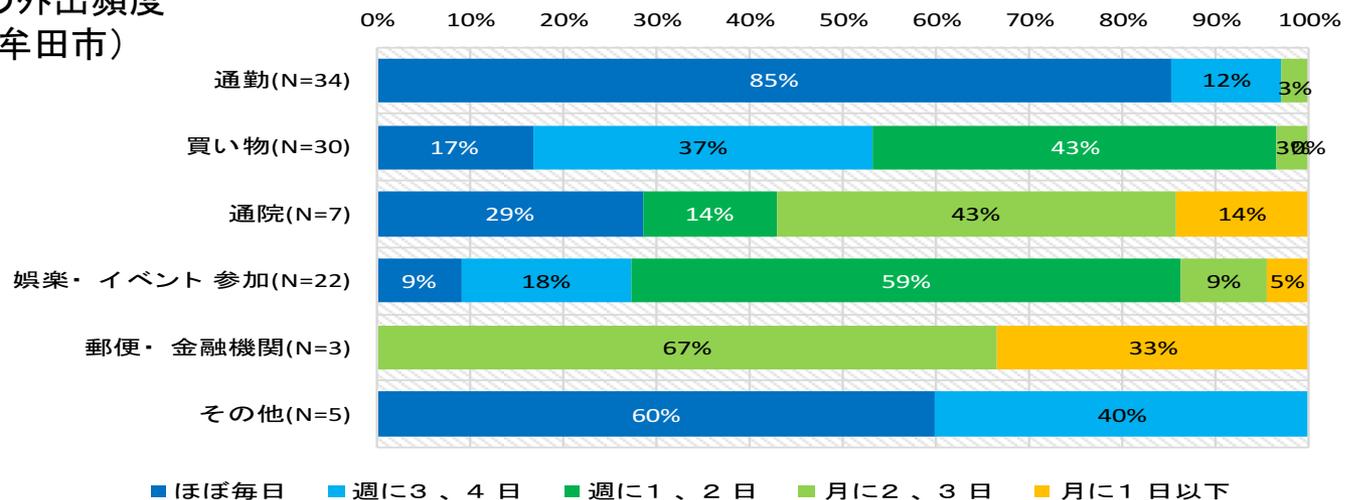
## —勤労世代の移動実態（外出目的別の移動実態③）

- 大牟田市から荒尾市への移動では、月2～3日、週に1～2日の頻度が多い。
- 荒尾市から大牟田市への移動では、通勤ではほぼ毎日外出する方が9割を占める。一方、買い物や娯楽・イベント参加でも、週3～4日以上外出する方がそれぞれ約半数、約3割を占める。

■外出目的別の外出頻度  
（大牟田市→荒尾市）



■外出目的別の外出頻度  
（荒尾市→大牟田市）

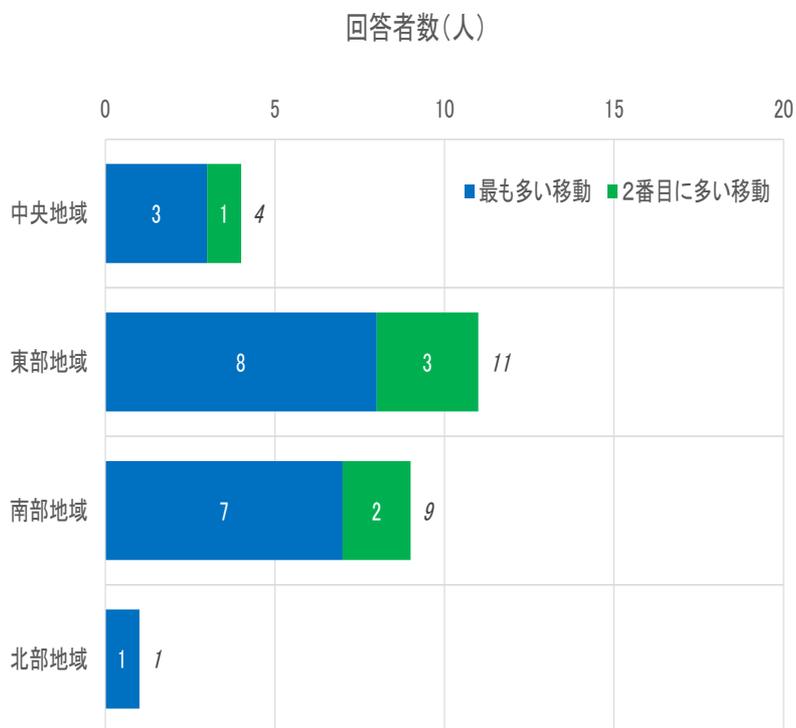


# 1. 市民アンケート

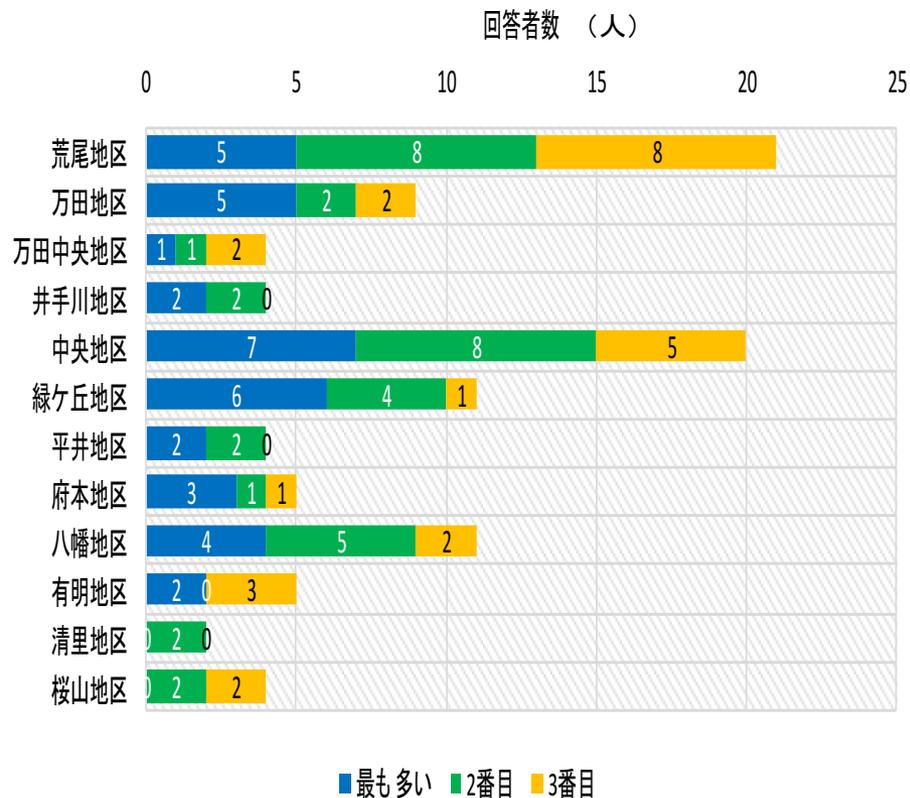
## — 勤労世代の移動実態（居住地別の移動実態①）

- 大牟田市から荒尾市へ外出する方は、東部地域、南部地域に多い。
- 荒尾市から大牟田市へ外出する方は、荒尾・中央地区など市の北部・中部に多い。

■居住地別（大牟田市→荒尾市）



■居住地別（荒尾市→大牟田市）

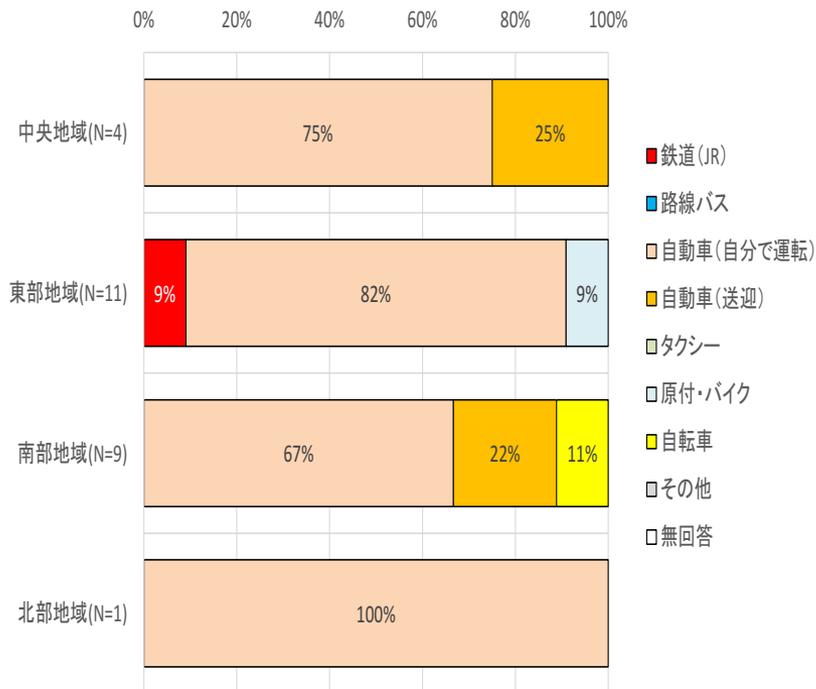


# 1. 市民アンケート

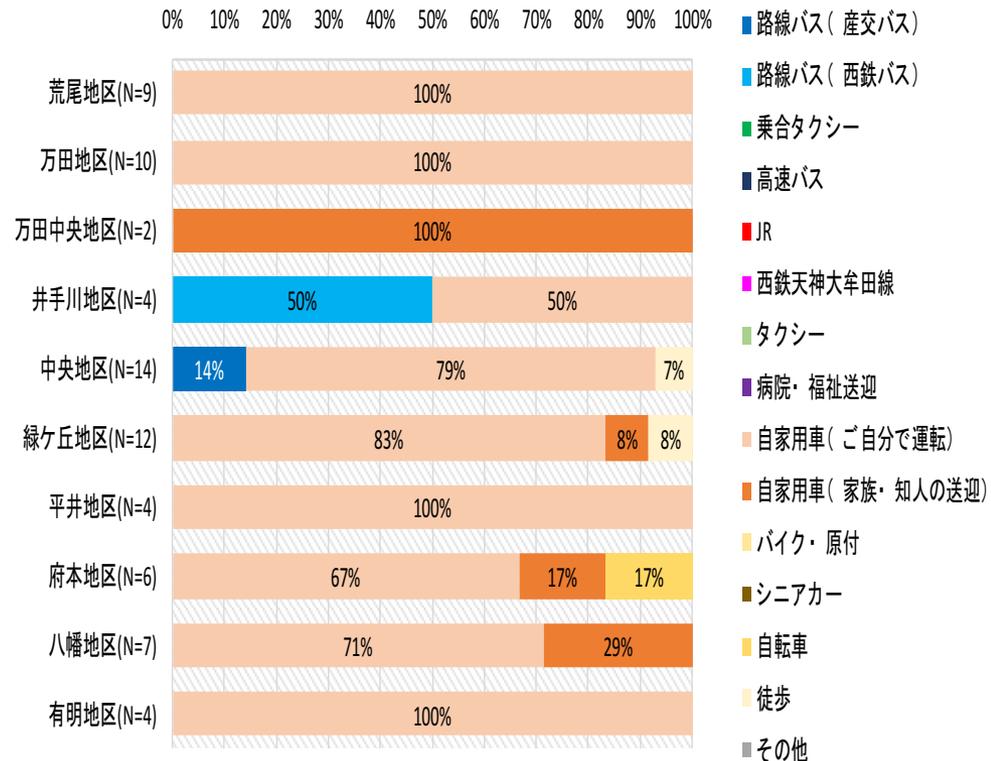
## — 勤労世代の移動実態（居住地別の移動実態②）

- 大牟田市から荒尾市へは、ほぼ自動車での移動となっている。東部地域で鉄道の利用が見られる。
- 荒尾市から大牟田市へは、ほぼ自家用車での移動となっている。井手川地区で西鉄バス、中央地区で産交バスの利用が見られるものの、人数としては少数である。

■ 居住地別の移動手段（大牟田市→荒尾市）



■ 居住地別の移動手段（荒尾市→大牟田市）

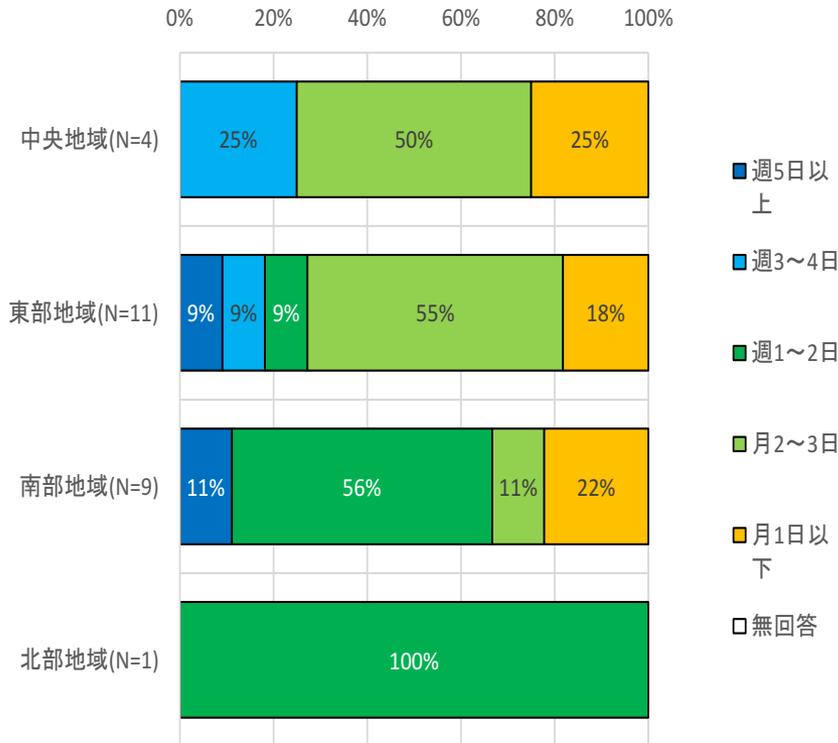


# 1. 市民アンケート

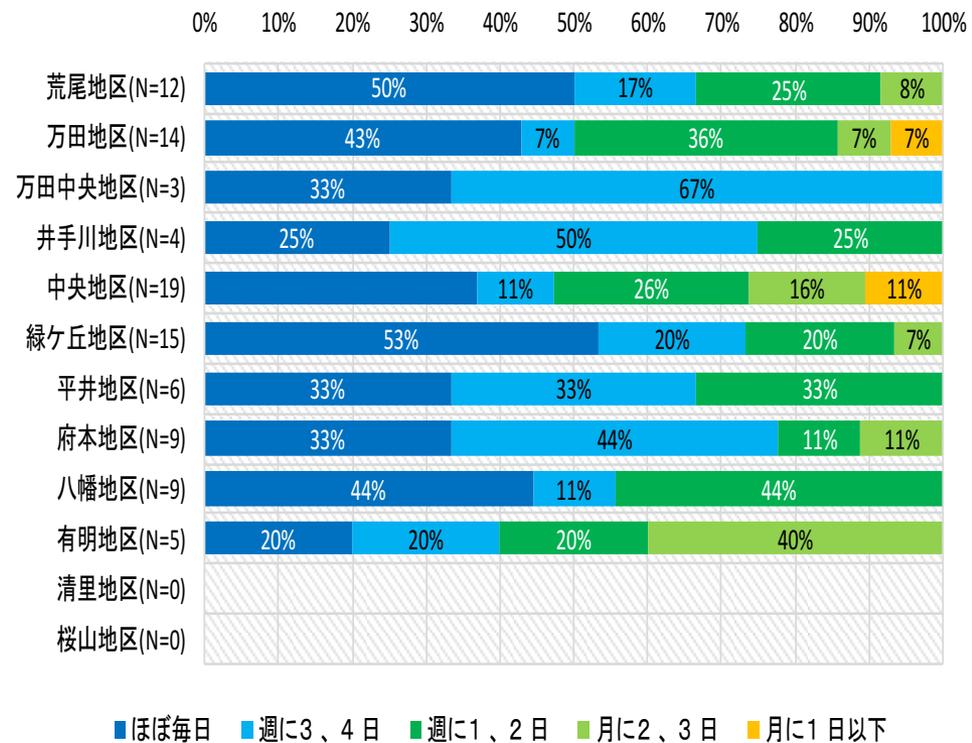
## — 勤労世代の移動実態（居住地別の移動実態③）

- 大牟田市から荒尾市への移動は、週1～2日、月2～3日での頻度が多くなっている。
- 荒尾市から大牟田市への移動は、地区別でも外出頻度に大きな差は無く、いずれの地区でも週3～4日以上の出出が4割以上となっている。

■ 居住地別の外出頻度（大牟田市→荒尾市）



■ 居住地別の外出頻度（荒尾市→大牟田市）

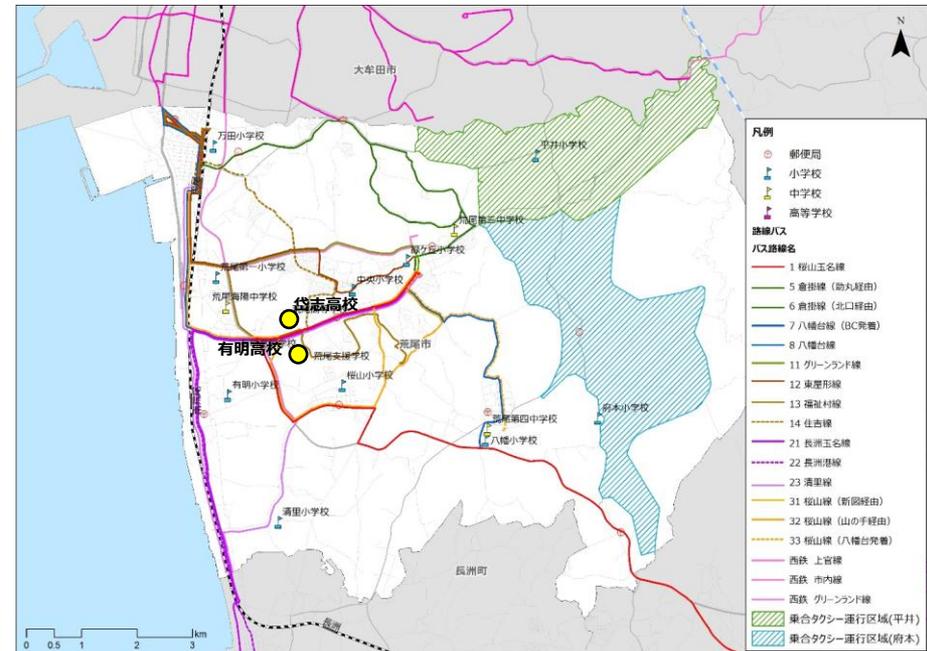
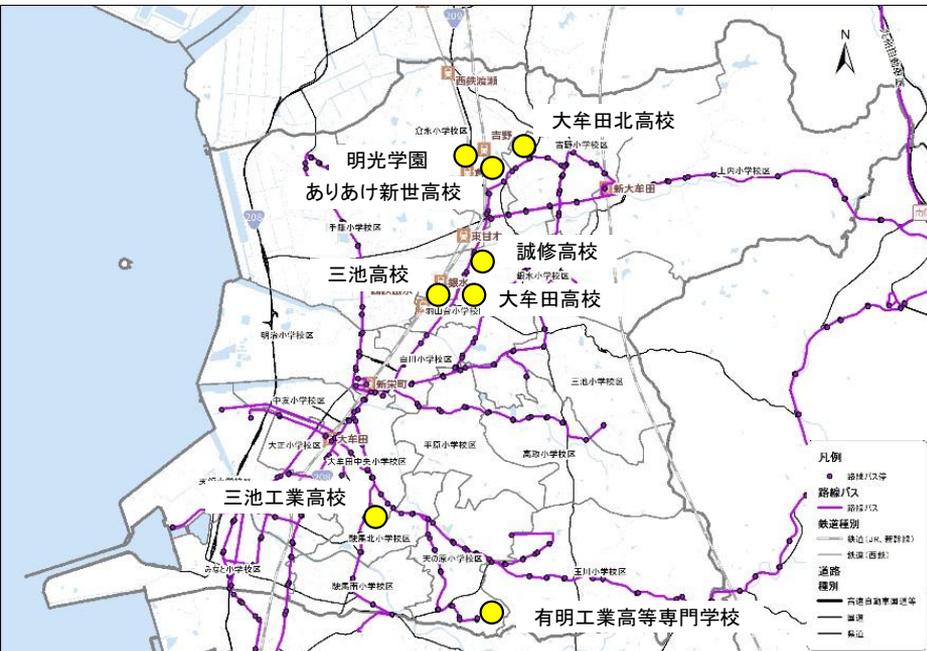


## 2. 高校通学者アンケート — 高校生の移動実態 (高校配置図)

- 高校(高等専門学校含む)は、大牟田市に8校、荒尾市に2校立地する。

### ■大牟田市

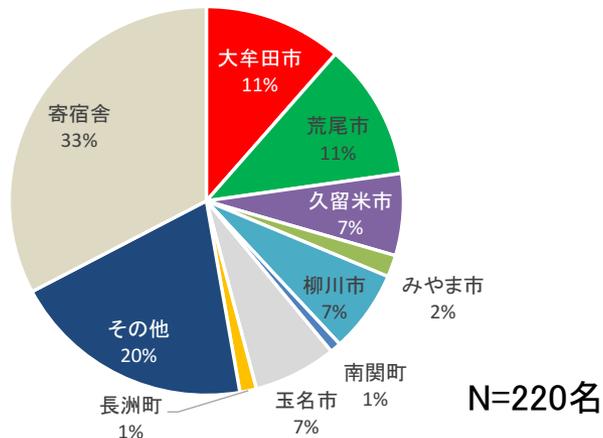
### ■荒尾市



# 2. 高校通学者アンケート — 高校生の移動実態（居住地別の通学実態（高専））

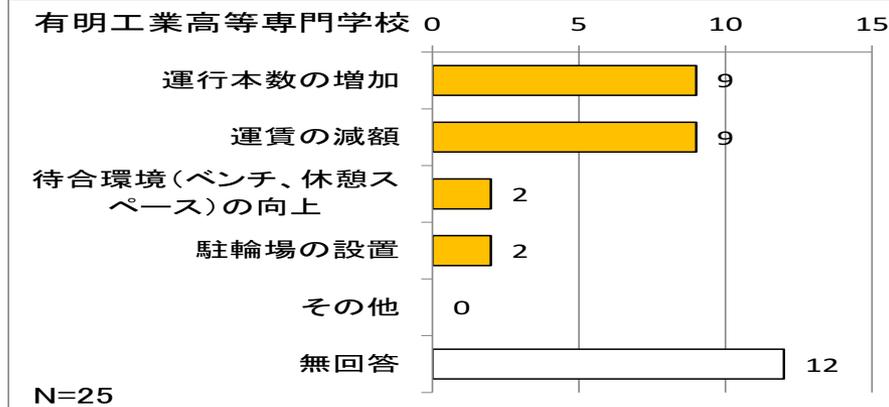
- 大牟田市と荒尾市、両市からの通学が見られる。改善要望は運行本数、運賃の減額が多い。

○回答者の居住地

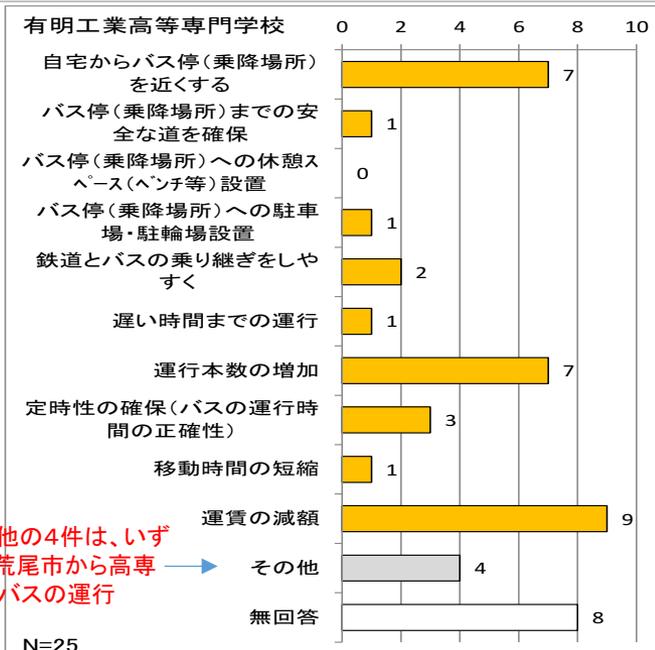


○公共交通への改善要望

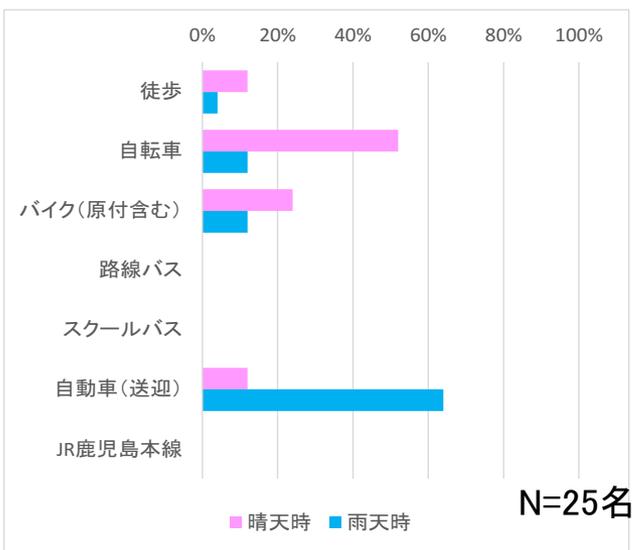
【鉄道】



【バス】



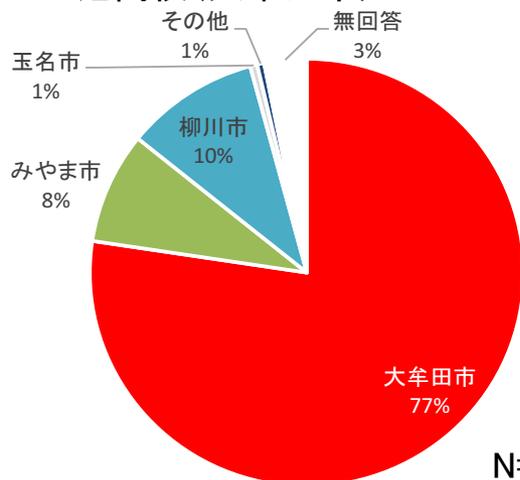
○荒尾市内居住者の登校手段



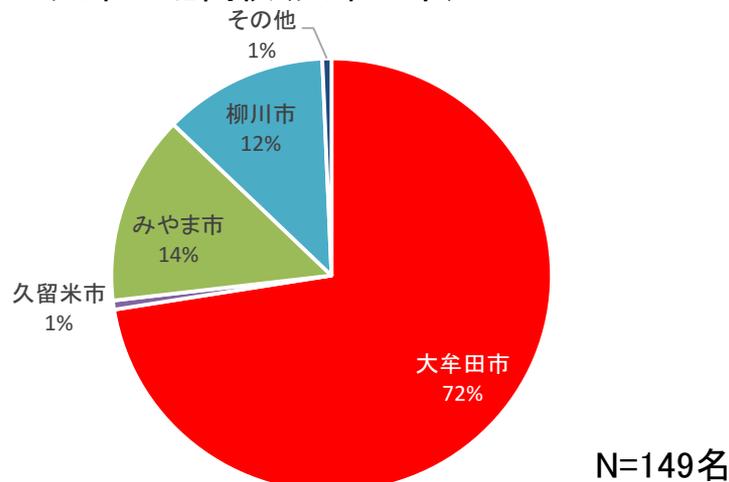
## 2. 高校通学者アンケート — 高校生の移動実態（居住地別の通学実態（公立））

- 公立高校は、各市内居住者を中心に、各県内周辺市町からの通学が多い。

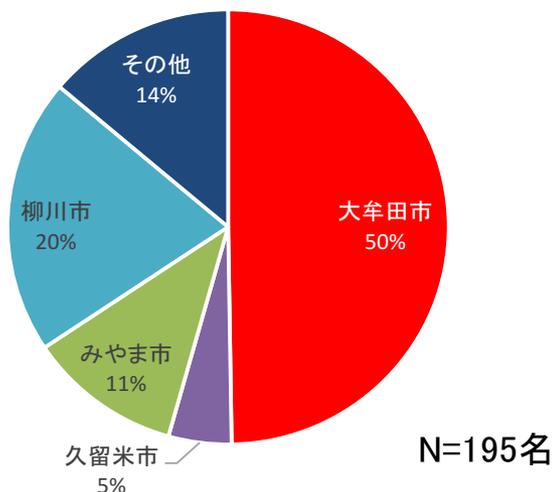
■ 三池高校(大牟田市)



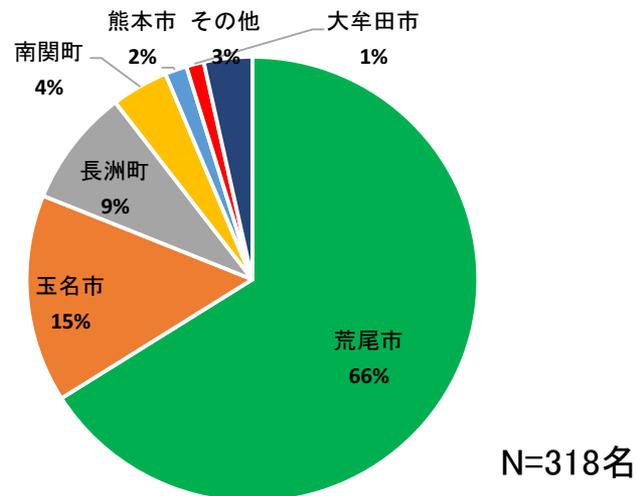
■ 大牟田北高校(大牟田市)



■ 三池工業高校(大牟田市)



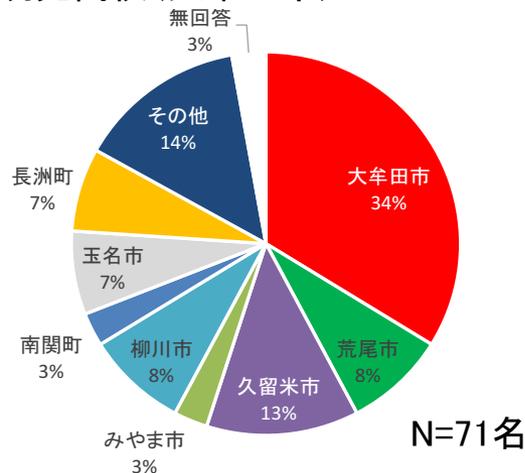
■ 岱志高校(荒尾市)



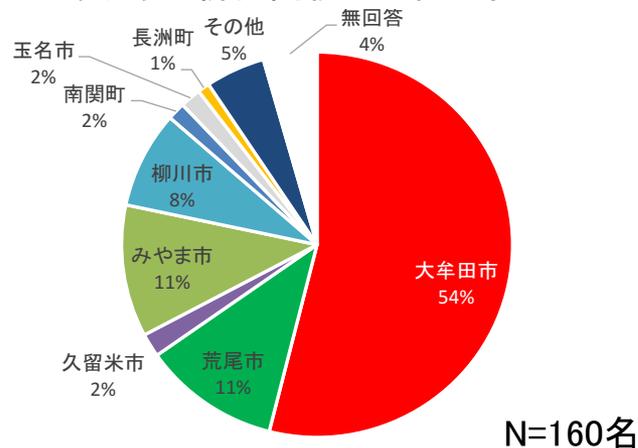
## 2. 高校通学者アンケート — 高校生の移動実態（居住地別の通学実態（私立））

- 私立高校では両市をまたいだ通学が見られる。

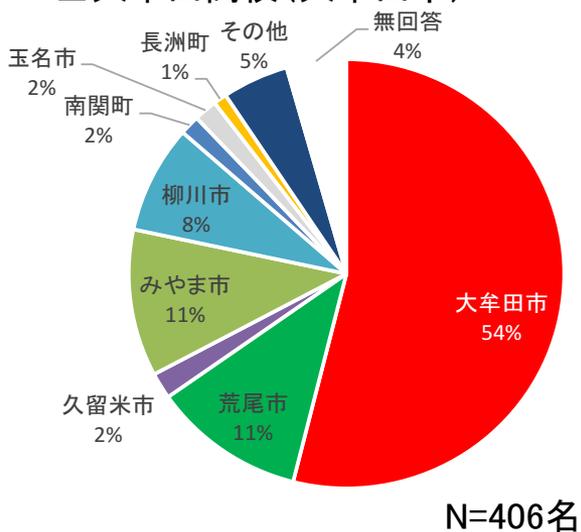
■ 明光高校（大牟田市）



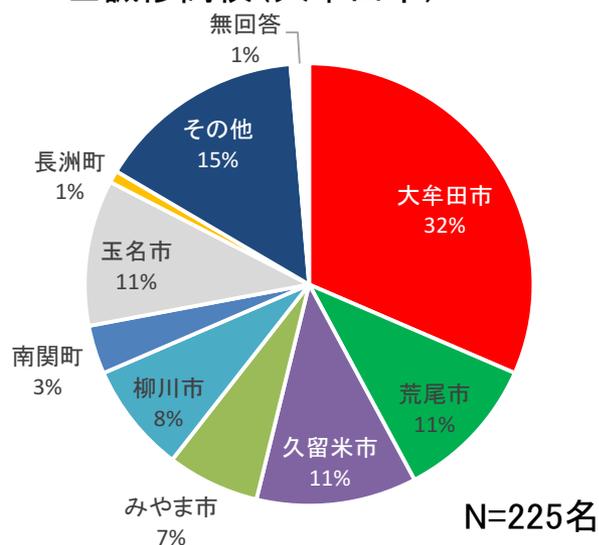
■ ありあけ新世高校（大牟田市）



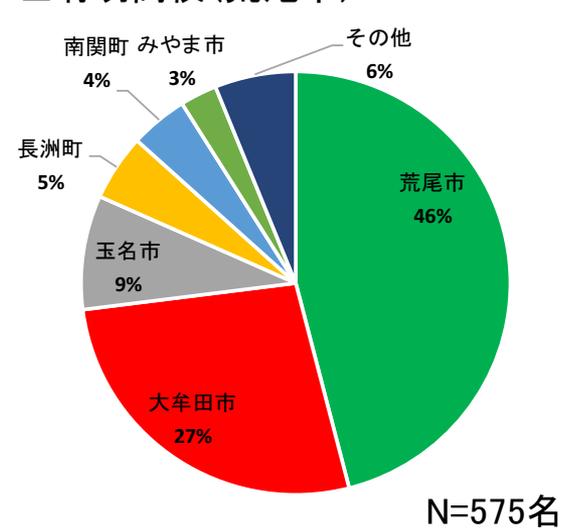
■ 大牟田高校（大牟田市）



■ 誠修高校（大牟田市）



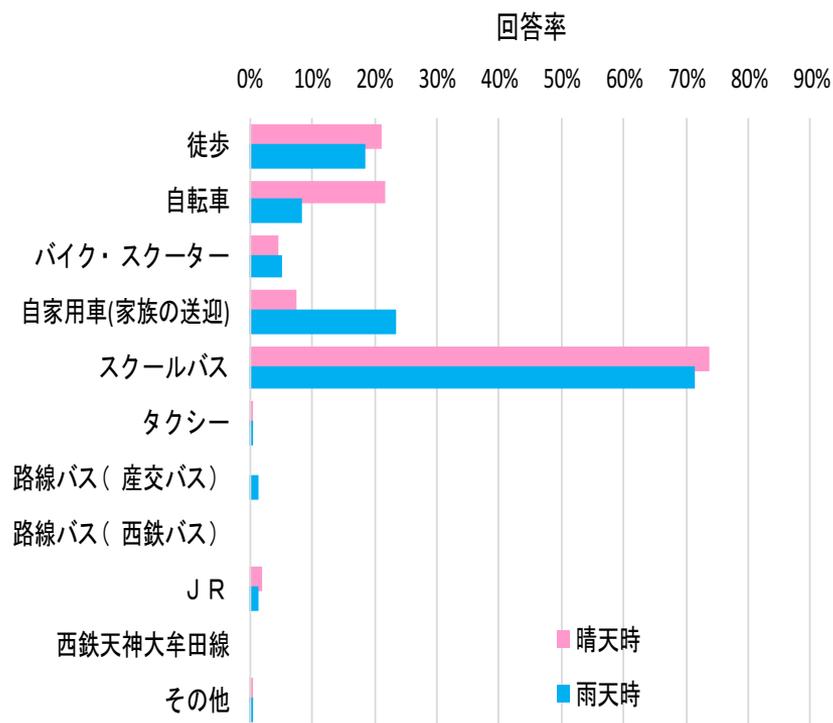
■ 有明高校（荒尾市）



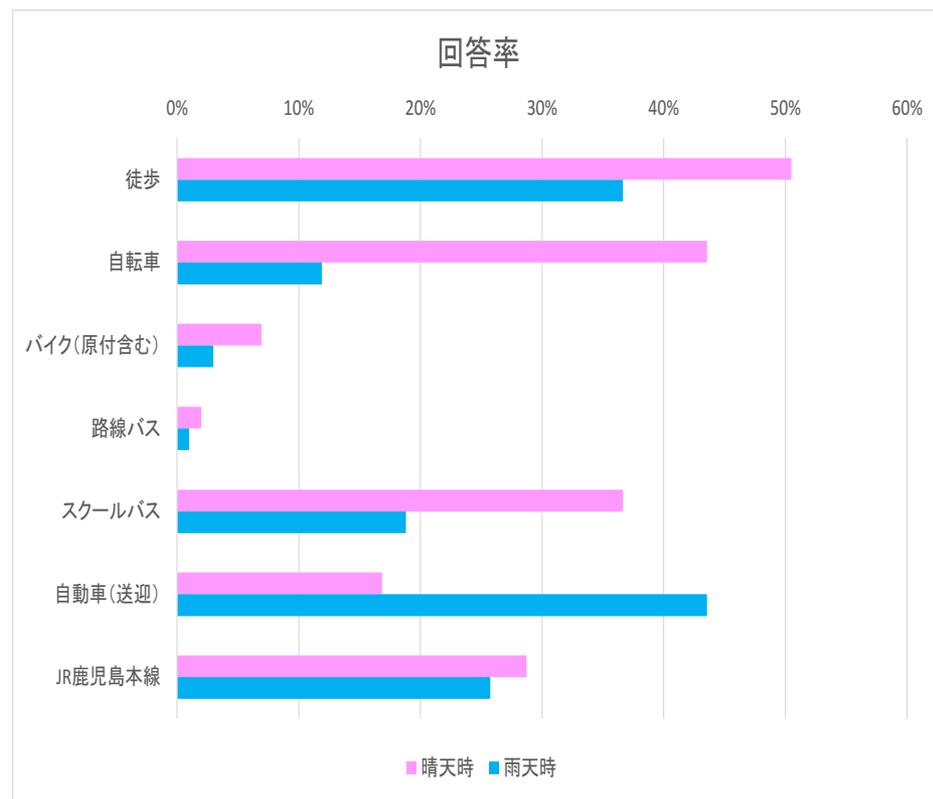
## 2. 高校通学者アンケート — 高校生の移動実態（通学時の移動手段）

- 大牟田市から荒尾市への通学は、スクールバス利用が7割以上を占めており、路線バスの利用はほとんど見られない。
- 荒尾市から大牟田市への通学は、徒歩や自転車その他、スクールバスの利用が多い。雨天時は、自家用車（家族送迎）の割合が高くなっている。

■ 通学時の移動手段（大牟田市→荒尾市）



■ 通学時の移動手段（荒尾市→大牟田市）



N=101名

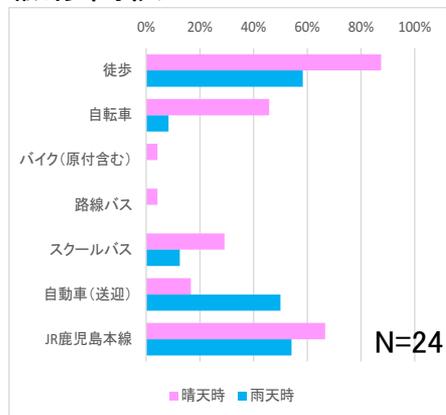
# 2. 高校通学者アンケート — 高校生の移動実態（荒尾市→大牟田市の通学手段）

## 【大牟田市内高校等で荒尾市居住者が見られる4校】

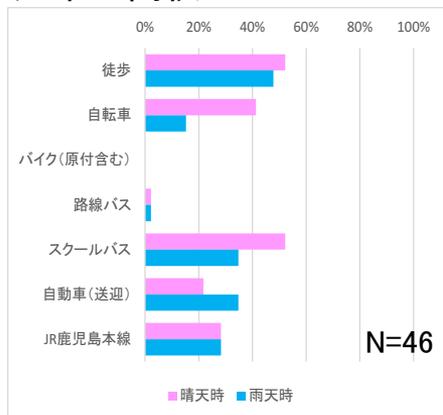
- 荒尾市居住者の大牟田市内高校等への通学手段は、鉄道や自転車、スクールバスが多い。
- 雨天時は自動車（送迎）の割合が高くなっている。

### ■ 登校手段

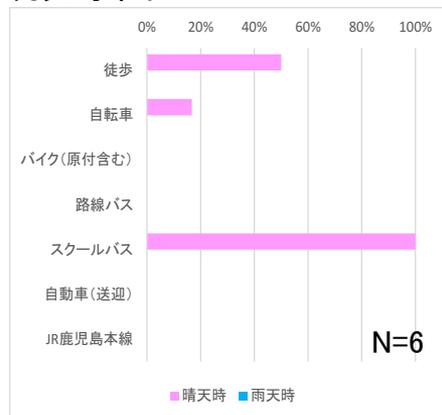
#### ・誠修高校



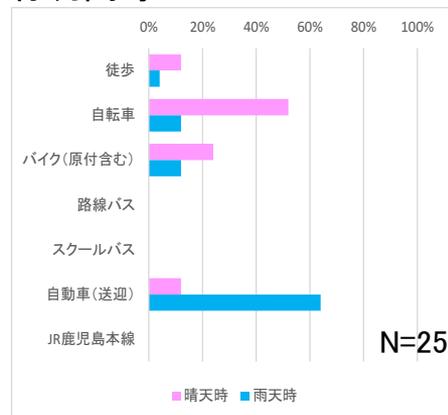
#### ・大牟田高校



#### ・明光学園

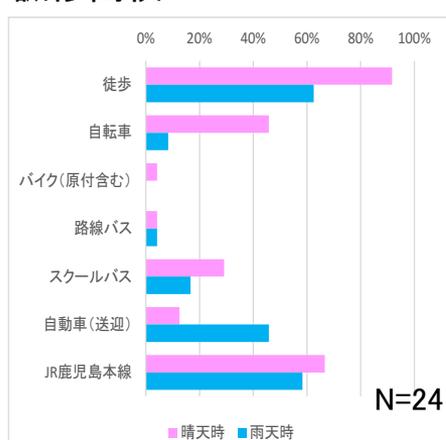


#### ・有明高専

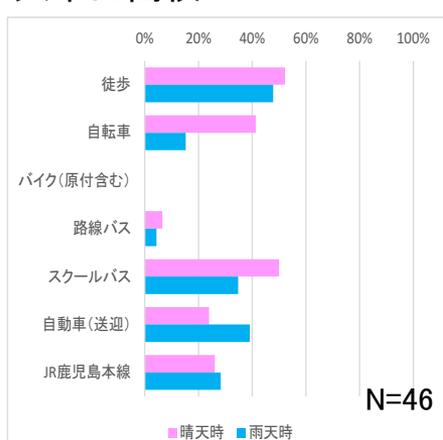


### ■ 下校手段

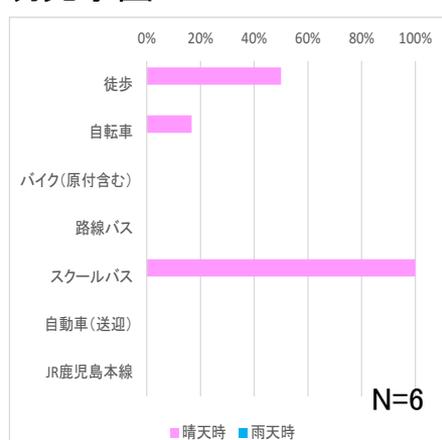
#### ・誠修高校



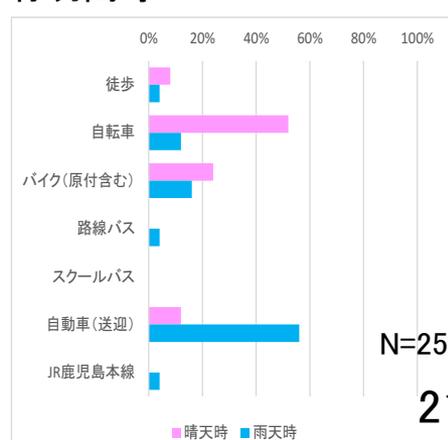
#### ・大牟田高校



#### ・明光学園



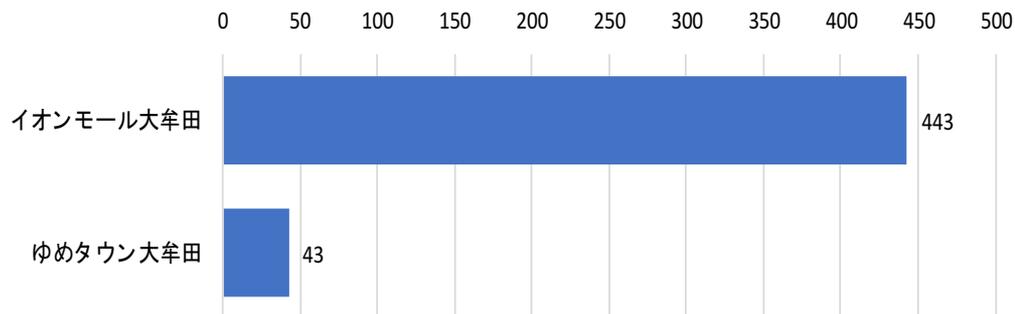
#### ・有明高専



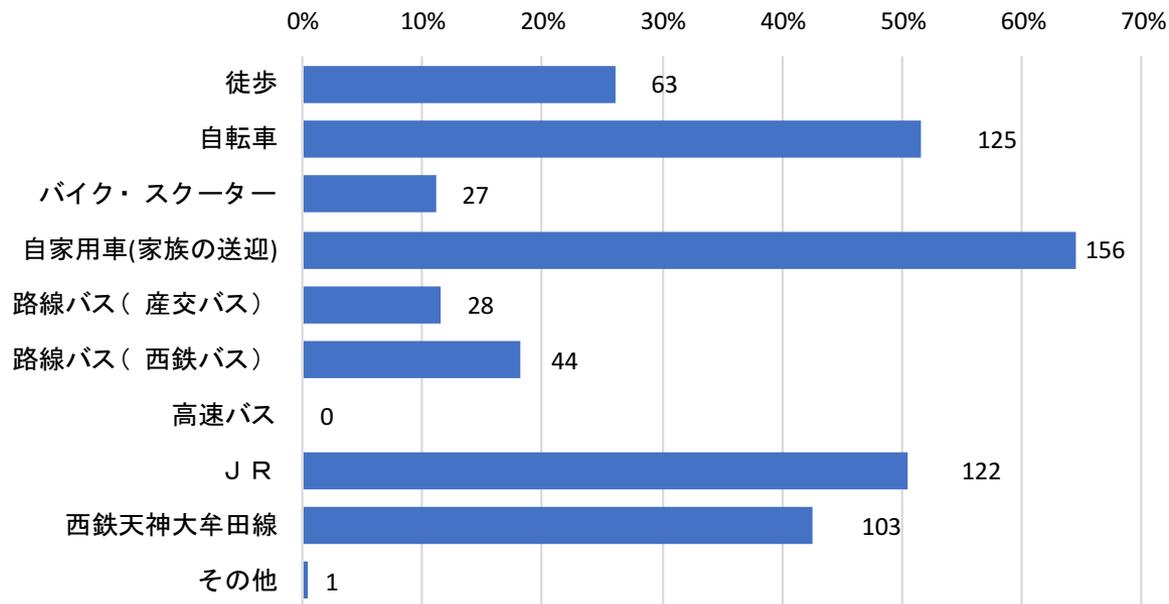
## 2. 高校通学者アンケート — 高校生の移動実態（休日の移動）

- 荒尾市から大牟田市への休日の移動における主要な目的地は「イオンモール大牟田」である。移動手段は、自転車や自家用車(家族の送迎)に加え、鉄道や路線バスの利用も見られる。

### ■ 目的地ランキング(荒尾市→大牟田市)

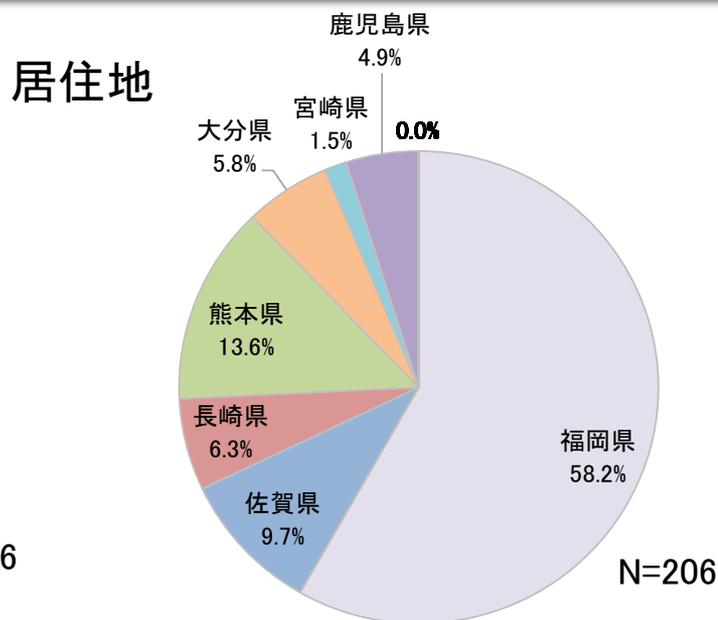
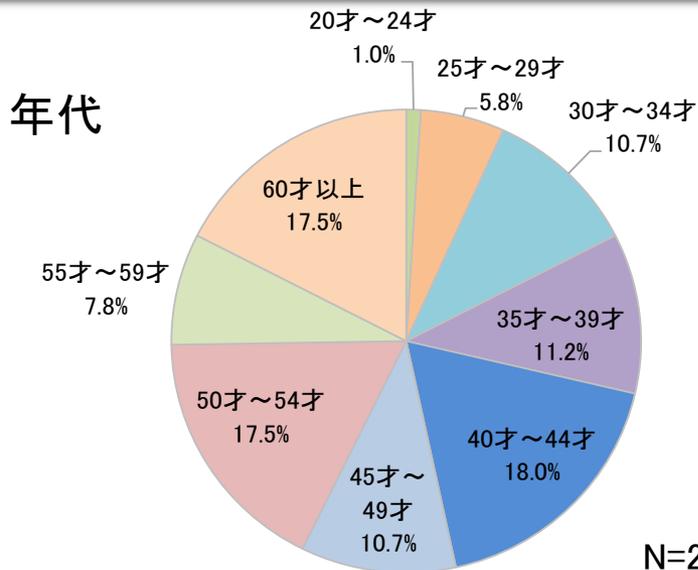


### ■ 移動手段(荒尾市→大牟田市)

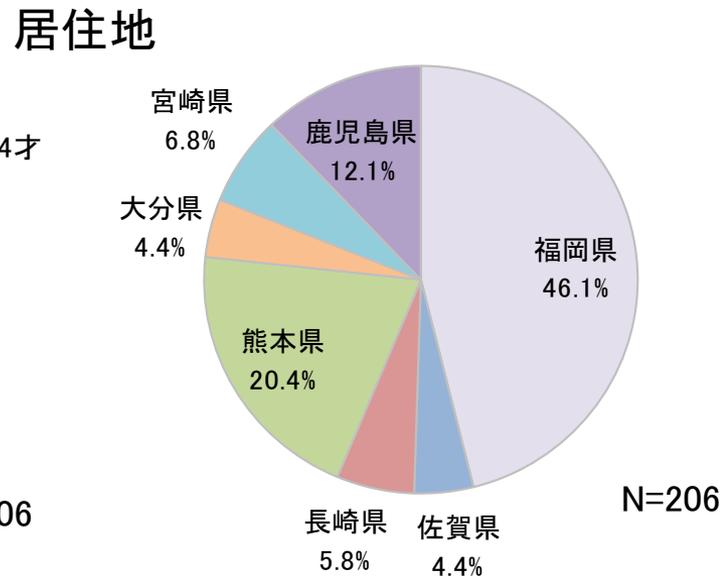
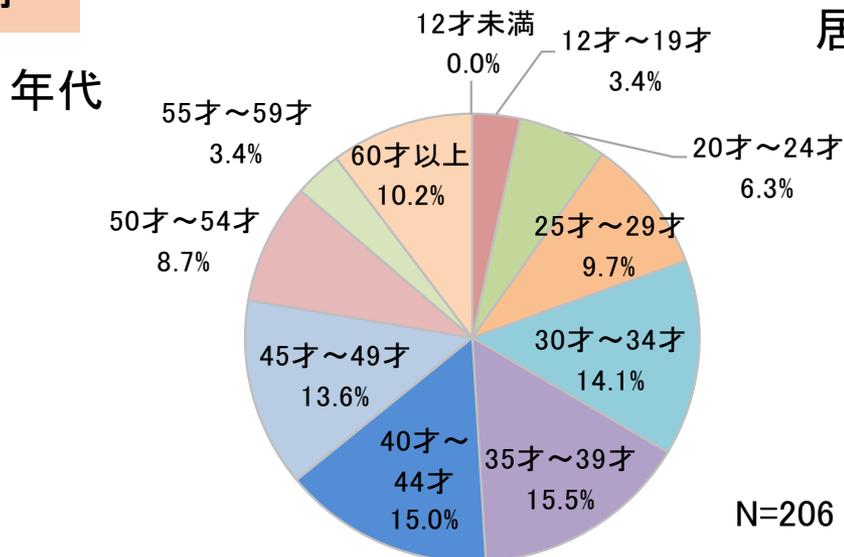


# 3. 観光来訪者Webアンケート－回答者の属性

## 大牟田市

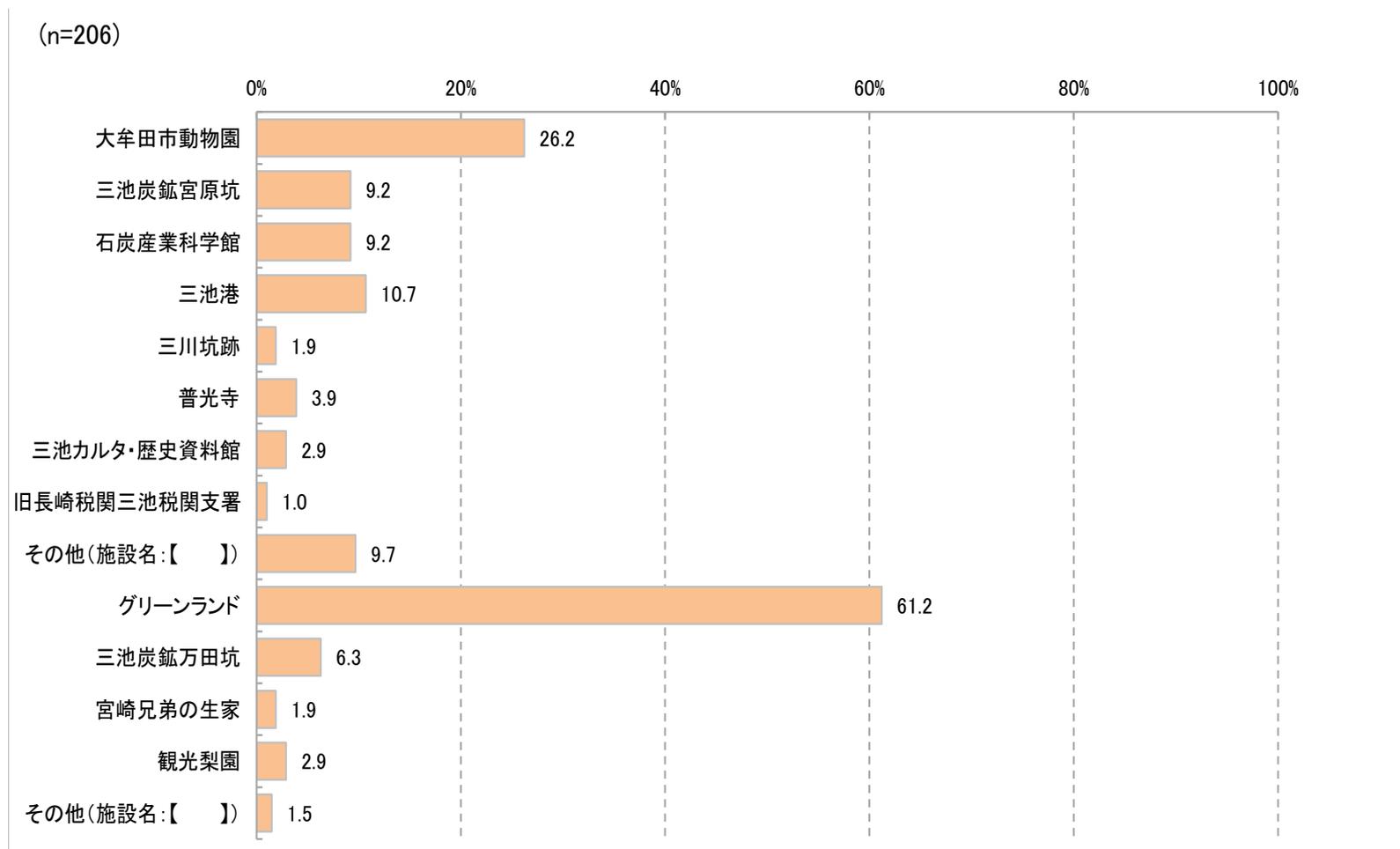


## 荒尾市



### 3. 観光来訪者Webアンケート －大牟田市、荒尾市での観光移動の来訪地（大牟田市）

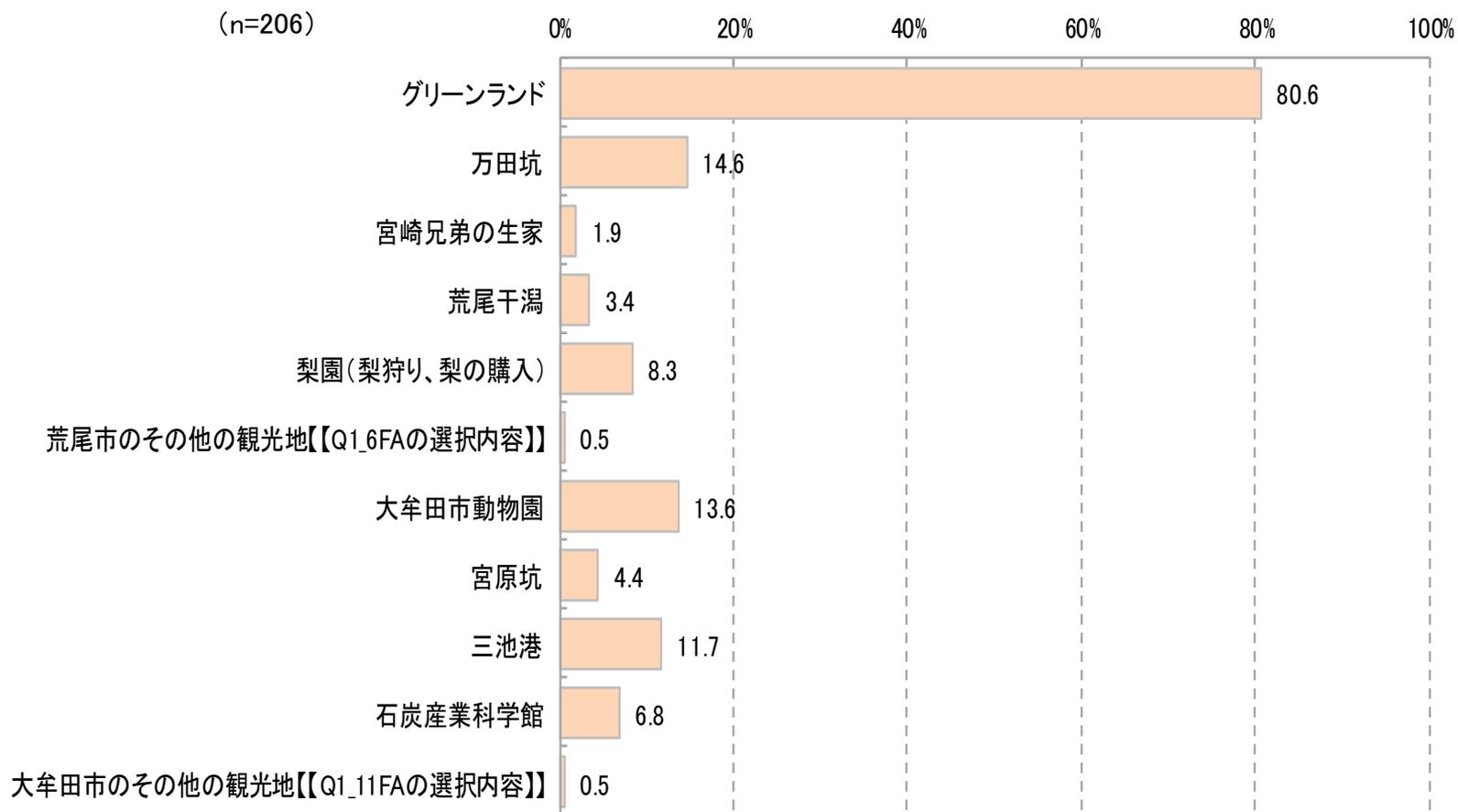
- 観光での来訪地は、大牟田市内は動物園、荒尾市はグリーンランドが多くなっている。
- その他、大牟田市内の宮原坑、石炭産業科学館、三池港、荒尾市の万田坑が多くなっている。



### 3. 観光来訪者Webアンケート

#### －大牟田市、荒尾市での観光移動の来訪地（荒尾市）

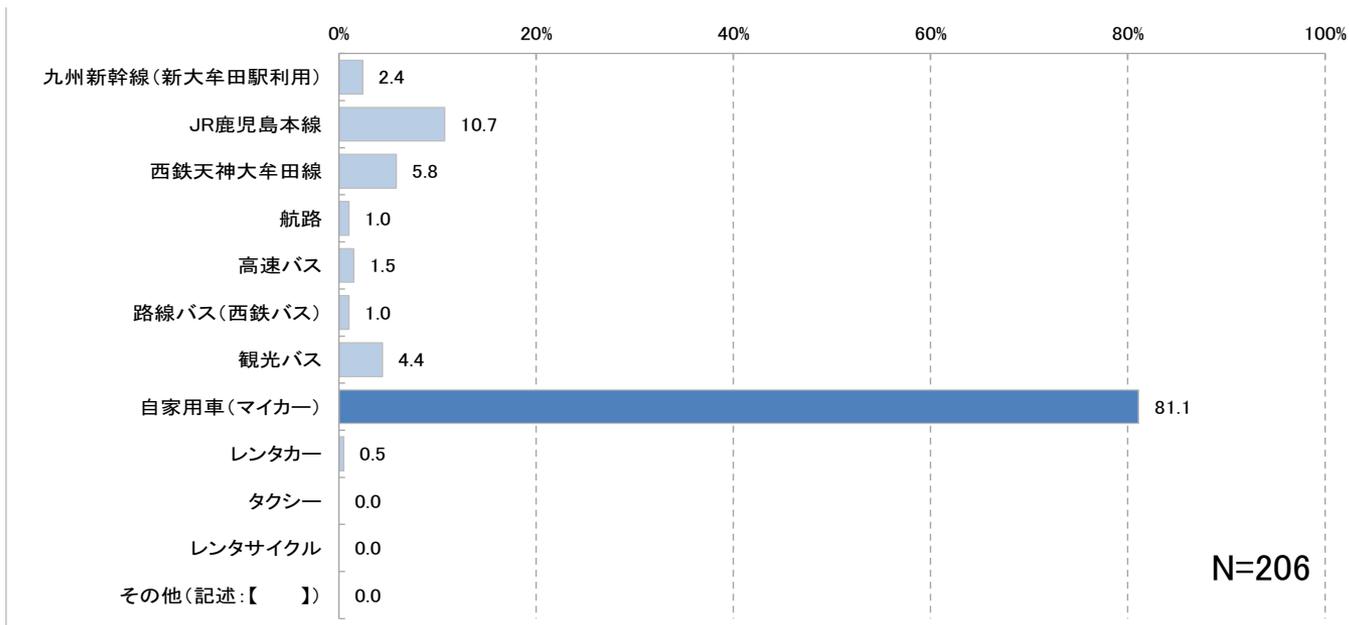
- 観光での来訪地は、荒尾市内のグリーンランドへの来訪者が8割を占める。グリーンランド来訪者は大牟田市動物園にも13%が周遊しているが、他施設との周遊観光の割合は低い。
- 万田坑来訪者は観光周遊の傾向が高く、3割が三池港や宮原坑にも周遊している。



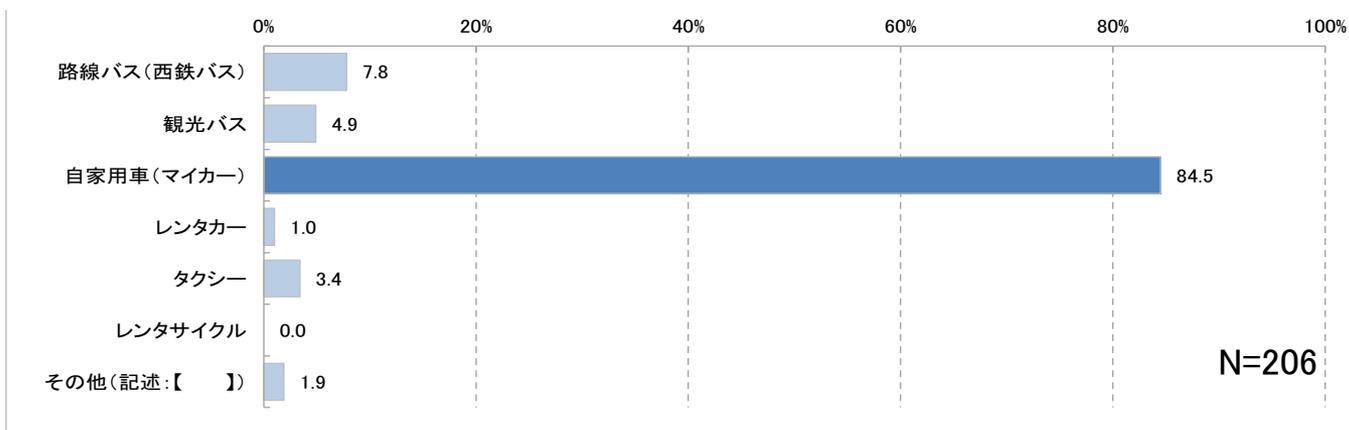
# 3. 観光来訪者Webアンケート - 出発地から大牟田市、大牟田市内での移動手段

- 自家用車での移動が主となっているが、鉄道や路線バスでの移動も見られる。

## 出発地から大牟田市 までの移動手段



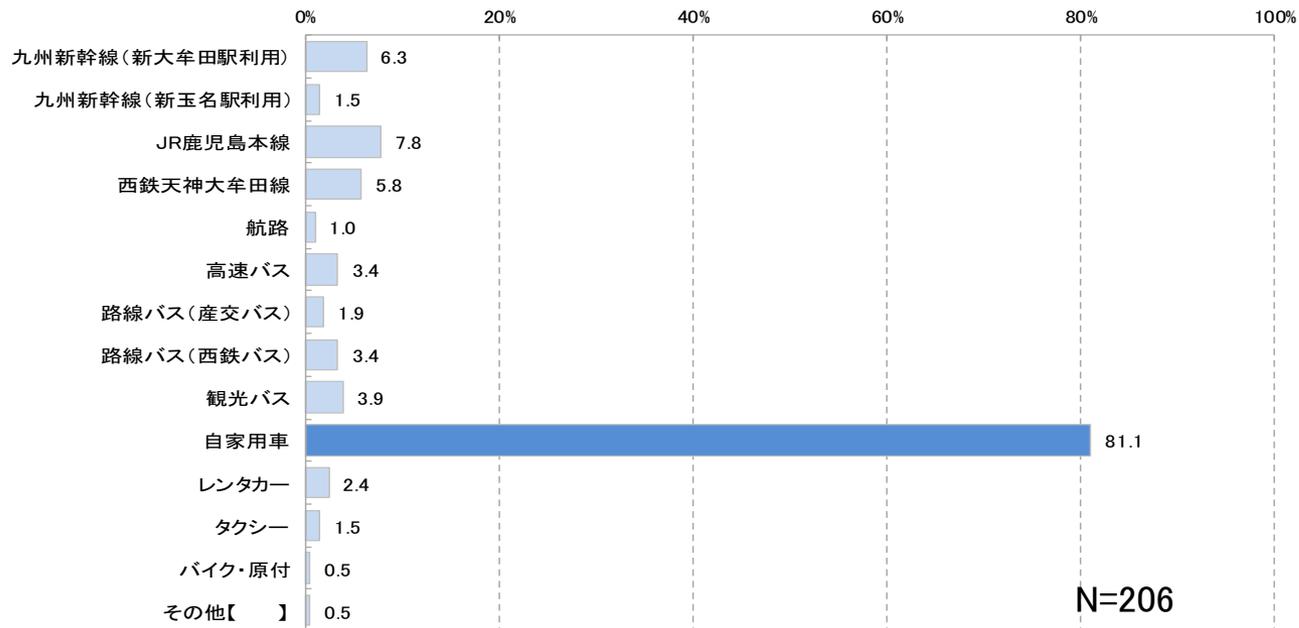
## 大牟田市内での 周遊の移動手段



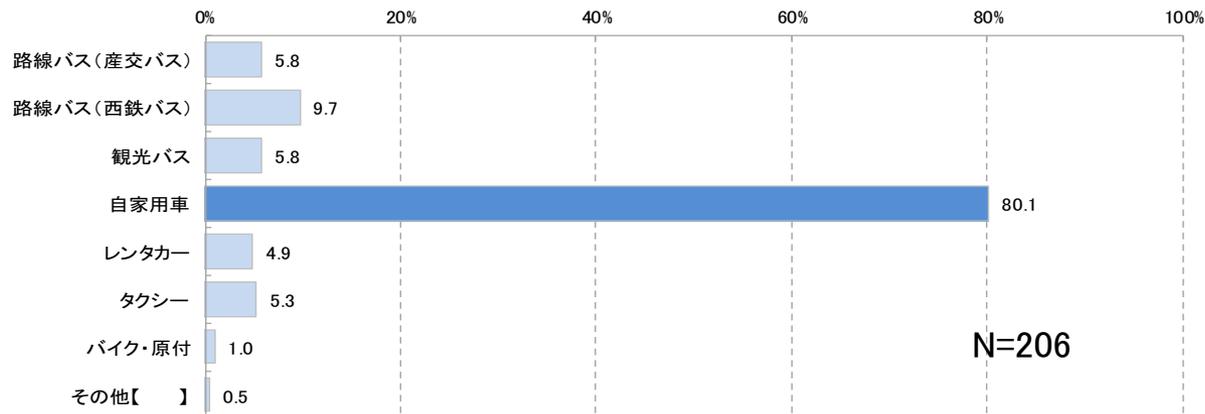
# 3. 観光来訪者Webアンケート - 出発地から荒尾市、荒尾市内での移動手段

- 自家用車での移動が主となっているが、鉄道や路線バスでの移動も見られる。

## 出発地から荒尾市 までの移動手段



## 荒尾市内での 周遊の移動手段



### 3. 観光来訪者Webアンケート－観光移動への満足度

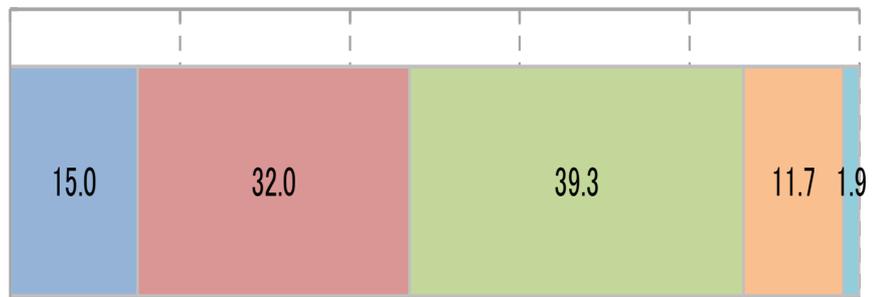
- 大牟田市内で観光周遊をする際の満足度について、低くなっている。

[Q10]大牟田市への来訪経験を踏まえた観光周遊に対する満足度についてお伺いします。

■満足 ■やや満足 ■どちらでもない ■やや不満 ■不満

0% 20% 40% 60% 80% 100%

大牟田市へ来る際の移動の利便性について、満足度を教えてください。



大牟田市内の観光周遊のしやすさについて、満足度を教えてください。

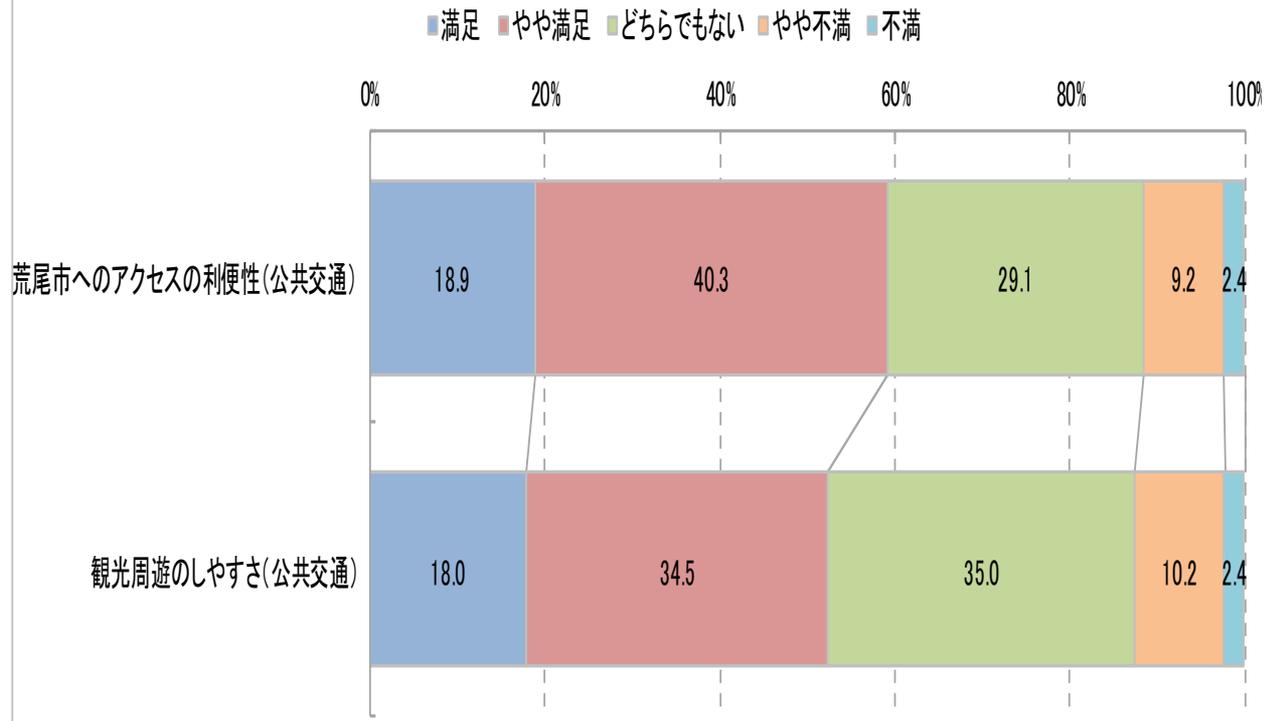
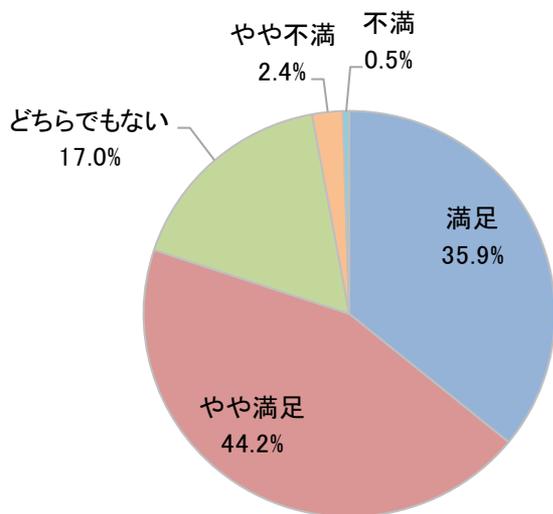


### 3. 観光来訪者Webアンケート – 観光移動への満足度（荒尾市）

- 荒尾市の観光地としての魅力は、観光来訪者の8割が満足・やや満足と回答。
- 荒尾市へのアクセスの利便性、観光周遊のしやすさともに満足度は高いが、アクセスの利便性に対し、観光周遊のしやすさはやや満足度が減少する。

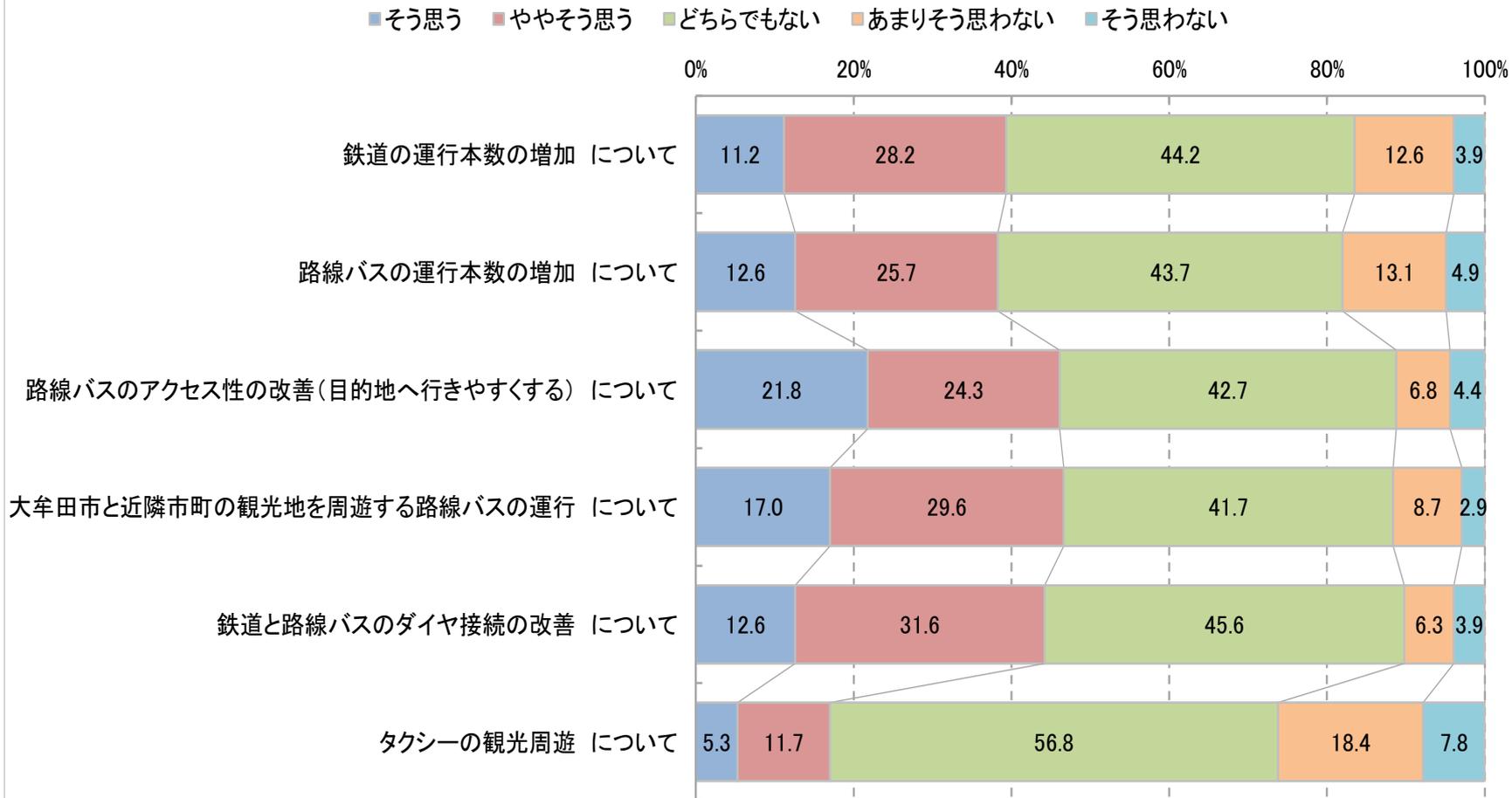
荒尾市の観光地としての魅力

荒尾市内の移動のしやすさ



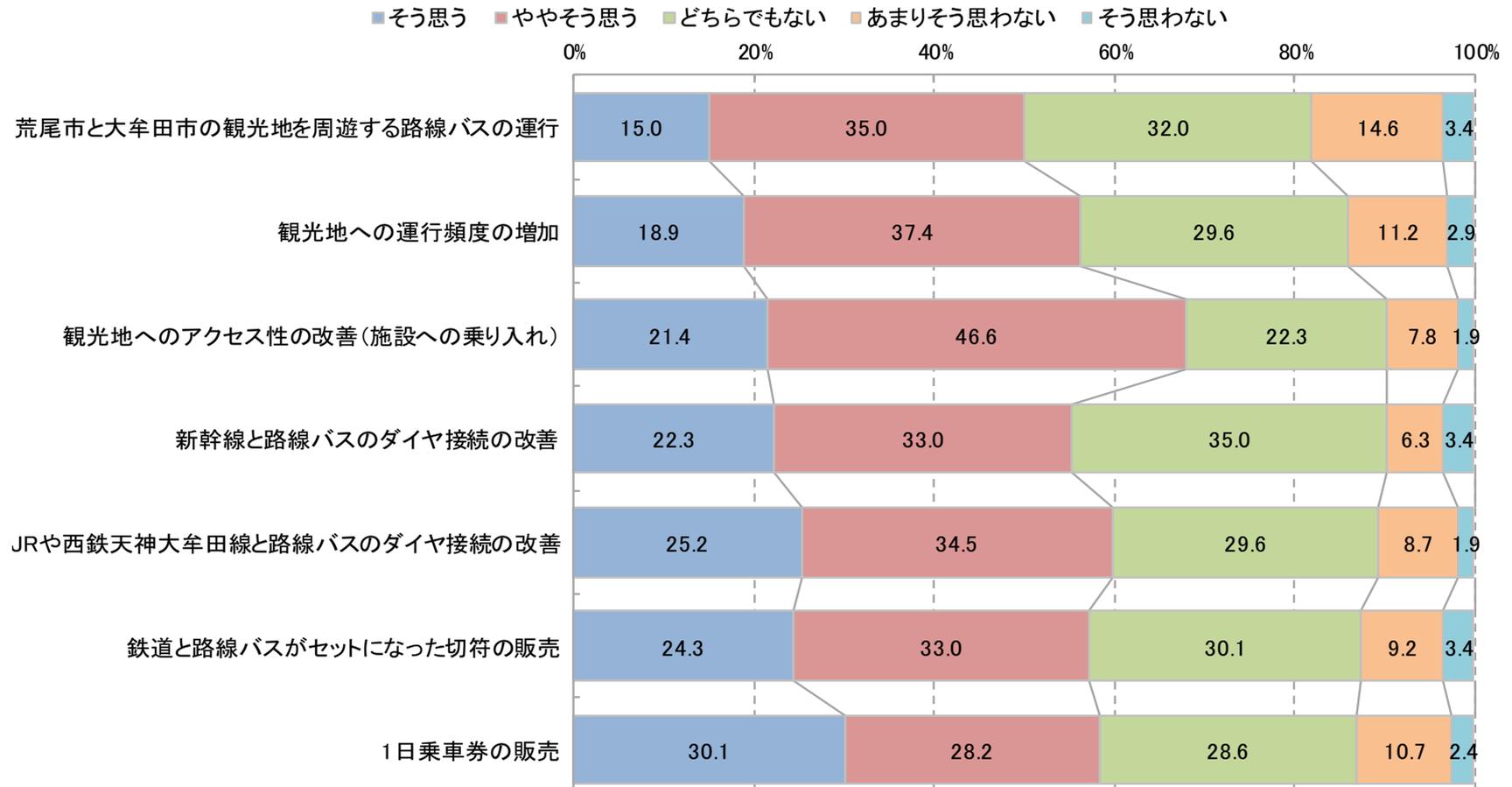
### 3. 観光来訪者Webアンケート – 公共交通へのニーズについて（大牟田市）

- 路線バスのアクセス性の改善、近隣市町との周遊での路線バスの運行、鉄道と路線バスの接続について、ニーズが高くなっている。



### 3. 観光来訪者Webアンケート – 公共交通へのニーズについて（荒尾市）

- 公共交通施策に対するニーズについて、やや利用したいとの回答を含め、最もニーズが高いのは「観光地へのアクセス性の改善（施設への乗り入れ）」、次に「鉄道と路線バスのダイヤ接続の改善」となっている。
- 利用したいとの回答が最も多いのは「1日乗車券の販売」であり、ソフト的な対策に対するニーズも高い。



# 1. アンケート調査（まとめ）

	把握されたこと	課題として考えられること
(1) 大牟田市アンケート調査より	<ul style="list-style-type: none"><li>・大牟田市と荒尾市間の流動が多くみられる状況である。荒尾市との移動手段は自動車の割合が高い状況である。</li></ul>	<p>→大牟田市と荒尾市間で、<u>自動車による移動が多くなっている</u>。高齡化が進む中、<u>移動困難者となる可能性</u>がある。その際、<u>現在行っている市外移動を支える交通手段が必要</u>となる。</p>
(2) 荒尾市アンケート調査より	<ul style="list-style-type: none"><li>・高齡者、勤労世代ともに、<u>娯楽やイベント参加等で、荒尾市から大牟田市への移動が多く見られるが、移動手段は自動車</u>が主となっている。</li><li>・休日での高校生による荒尾市から大牟田市への移動も多く、その目的地はイオンモール大牟田が多くなっている。</li></ul>	<p>→大牟田市と荒尾市間で、<u>自動車による移動が多くなっている</u>。高齡化が進む中、<u>移動困難者となる可能性</u>がある。その際、<u>現在行っている市外移動を支える交通手段が必要</u>となる。</p> <p>→休日での高校生による荒尾市から大牟田市（イオンモール大牟田）への移動が多い傾向にあることから、<u>高校生の大牟田市側への交通手段が必要</u>となる。また、公共交通の改善として、<u>バスやJRの接続等が必要</u>となる。</p>
(3) 観光来訪者WEBアンケート調査結果より	<ul style="list-style-type: none"><li>・観光での来訪及び周遊の手段は自動車が多とんどで、市内の周遊に関する満足度が低くなっている。</li><li>・公共交通へのニーズとして、<u>路線バスでの観光地へのアクセス、鉄道とバスの接続が多</u>くなっている。</li></ul>	<p>→観光客の公共交通へのニーズへの対応として、<u>観光地への路線バスによるアクセスや鉄道とバスの接続等が必要</u>。</p>